



取扱説明書

ラインアレイスピーカー

SR-C8XL-L、SR-C8XL-R

SR-C8XS-L、SR-C8XS-R

サブウーハー

SR-C15BX

リギングフレーム

SR-RF8X

リギングサポート金具

SR-SB8

スタンド金具

SR-SA8X

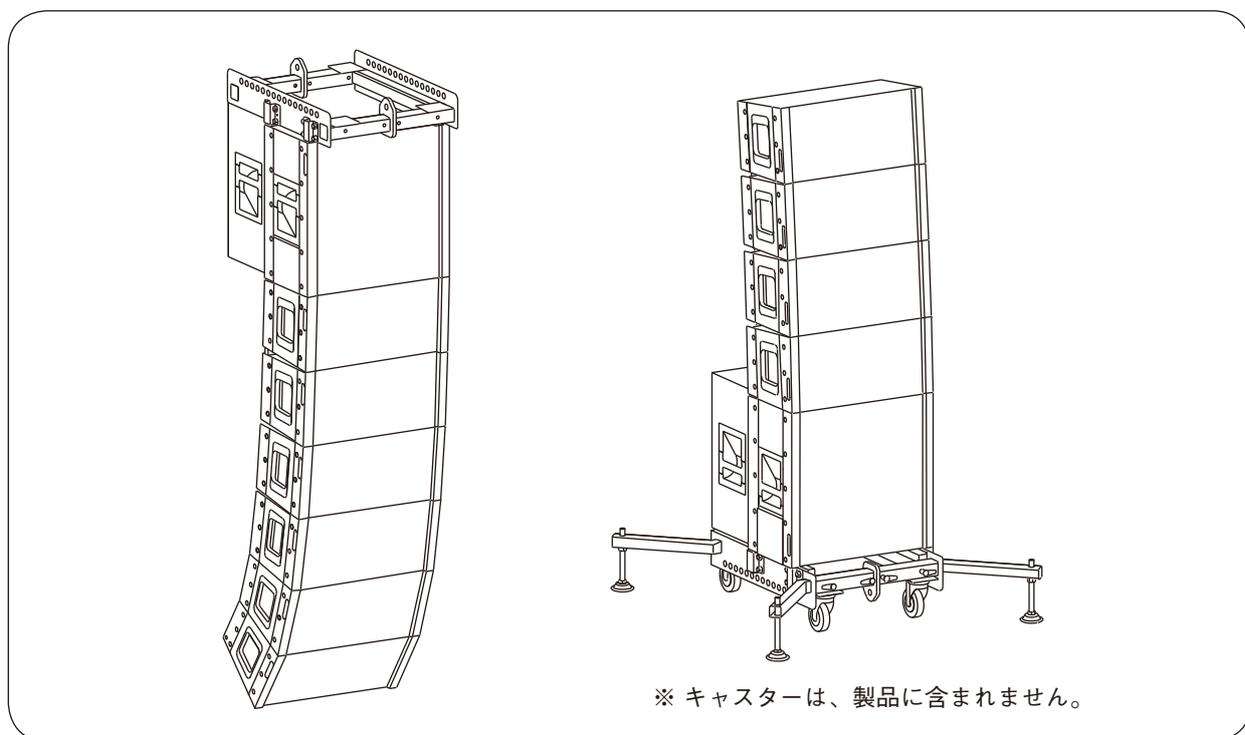
クラスター金具

SR-CL8X

クイックリリースピン

SR-QP4-125

SR-QP6-250



このたびは、TOA ラインアレイスピーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目次

安全上のご注意	3
概 要	6
特 長	6
外観寸法図	
スピーカー	
ラインアレイスピーカー SR-C8XL-L、SR-C8XL-R	7
ラインアレイスピーカー SR-C8XS-L、SR-C8XS-R	7
サブウーハー SR-C15BX	8
金具類	
リギングフレーム SR-RF8X	9
リギングサポート金具 SR-SB8	10
スタンド金具 SR-SA8X	10
クラスター金具 SR-CL8X	11
クイックリリースピン SR-QP4-125、SR-QP6-250	11
バイアンプ駆動とシングルアンプ駆動	
バイアンプ駆動	12
シングルアンプ駆動	12
シングルアンプ駆動へ切り換える	13
デジタルプロセッサの設定	
SR-C8XL、SR-C8XS のシステム	14
SR-C8XL、SR-C8XS に SR-C15BX を組み合わせたシステム	15
スピーカー連結にあたっての前作業	16
リギングフレーム使用のフライング設置	
フライングシステムの概要	17
フライング設置のしかた	19
クラスター金具使用のフライング設置	
フライングシステムの概要	25
垂直方向にフライングする場合	25
水平方向にフライングする場合	27
スタッキングのしかた	
スタッキングシステムの概要	29
スタッキングのしかた	30
リギングサポート金具を使用する場合	33
スピーカーの向きを下方向にする場合	34
スタンドへの取り付けかた	36
仕 様	38

安全上のご注意

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号



禁 止

行為を強制する記号



強 制



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁 止

工事は専門業者に依頼する

フライングの工事には、技術と経験が必要です。技術や経験のない業者が工事を行うと、落下して、けがの原因となります。



強 制

フライング工事をするときの注意

次のことを必ずお守りください。

守らないと、吊り下げワイヤーやベルトが外れたり、切れたりして、スピーカーが落下し、けがの原因となります。

- 吊り下げワイヤー、ベルトなどが重量物に対して十分な強度があること。
- 吊り下げワイヤー、ベルト側の金具がスピーカー側の金具に確実に固定されていること。
- すべてのパーツ（エンクロージャ、金具、ねじ類など）に変形、亀裂、腐食などが発生していないこと。
- 取り付けのためのねじ類は、必ずフライング金具に付属のものを使用すること。



強 制

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強 制

水のかかる場所で使用しない

本機は、屋内専用品です。本機に水が入ったり、またぬらさないようにご注意ください。感電や故障の原因となります。



禁 止

取り付けは2人以上で行う

1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となります。



強 制



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

指定方法以外の取り付けかたをしない

指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。



禁止

落下防止に安全ワイヤーを取り付ける

取り付けないと、落下して、けがの原因となります。



強制

スタンドへの設置時の注意

次のことを必ずお守りください。

守らないと、スタンドが倒れたり、スピーカーが落下してけがの原因となります。

- スタンドは耐荷重 50 kg 以上のものを使用する。
- スタンドに取り付けできるのは、SR-C8X シリーズのスピーカーを最大 2 台までとする。
- スタンドの高さは、地面からスピーカー受け金具底面までが、145 cm 以下の範囲で使用する。



強制

設置には防風対策をする

風の強い場所や地域では、適切な防風対策をしてください。
風により、転倒や落下して、けがの原因となります。



強制

組み合わせは指定のものを使用する

取付金具は指定のものを使用してください。
指定以外の組み合わせで使用すると、落下して、けがの原因となります。



強制

常に振動する場所に設置しない

振動で金具が破損し、落下して、けがの原因となります。



禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

転倒・移動防止の処置をする

安定したところに据え付けてください。また、転倒・移動防止の処置をしてください。
守らないと、倒れたり、動いたりして、けがの原因となることがあります。



強制

開梱や持ち運びは 2 人以上で行う

1 人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となることがあります。



強制

本機を通路などに置かない

通路など、人が足を引っ掛ける可能性がある場所には置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

金属のエッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。



禁 止

使用するとき

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁 止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁 止

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁 止

人をスピーカーに近づけない、寄りかかったりさせない

スピーカーに近づいたり、寄りかかったりするとリギングサポート金具につま
ずいたり、スピーカーが倒れたりしてけがの原因となることがあります。



強 制

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
スピーカーまたは取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因
となることがあります。



強 制

概要

独自の波面制御技術を採用し、明瞭度の高い均一音場が実現できるラインアレイスピーカーです。

ラインアレイスピーカーには、垂直指向角が 5° （遠距離用）のSR-C8XL-LとSR-C8XL-R、および 15° （近距離用）のSR-C8XS-LとSR-C8XS-Rがあります。「-L」、「-R」はエンクロージャー内のウーハーとホーンの位置が左右対称になっています。通常は、この「-L」、「-R」のスピーカーは左右対で使用し、お互いのホーンが内側に向くよう設置します。ラインアレイスピーカーに加えてサブウーハーがラインナップされています。

また別売金具を使用することにより、多くのアプリケーションに対応できます。

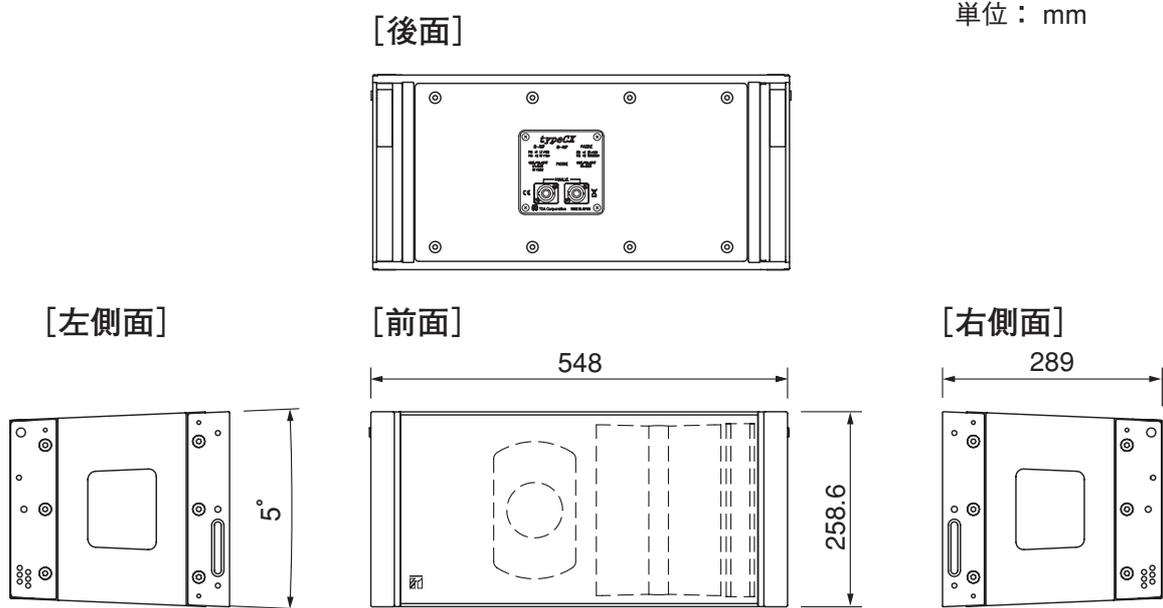
特長

- TOA独自の波面制御技術を採用していますので、高音域まで干渉のない均一音場を可能にし、高い明瞭性と音を遠くに到達させる優れた音響特性を実現しています。
- ラインアレイスピーカーSR-C8XLは、高出力20 cm ウーハーとコンプレッションドライバーを2機搭載した2ウェイスピーカーシステムで、垂直 5° 、水平 110° の指向角を持ち、遠距離用に適しています。バイアンプ駆動またはシングルアンプ駆動が可能です。
- ラインアレイスピーカーSR-C8XSは、高出力20 cm ウーハーとコンプレッションドライバーを2機搭載した2ウェイスピーカーシステムで、垂直 15° 、水平 110° の指向角を持ち、近距離用に適しています。バイアンプ駆動またはシングルアンプ駆動が可能です。
- 遠距離用のSR-C8XLと近距離用のSR-C8XSを組み合わせることにより、さまざまなシーンに対応できるラインアレイスピーカーシステムを構築できます。
- サブウーハーSR-C15BXは、大口径38 cm ウーハーユニットを採用した高耐入力仕様で、ラインアレイスピーカーSR-C8XL、SR-C8XSと組み合わせて使用します。
- ラインアレイスピーカーは連結時にスピーカー間で 0° から 5° まで 1° 間隔でオーバーラップアングルを設定できますので、柔軟に指向性をコントロールできます。
- リギングフレームSR-RF8Xを用いてラインアレイスピーカーをフライングまたはスタッキングすることができます。

外觀寸法図

■ スピーカー

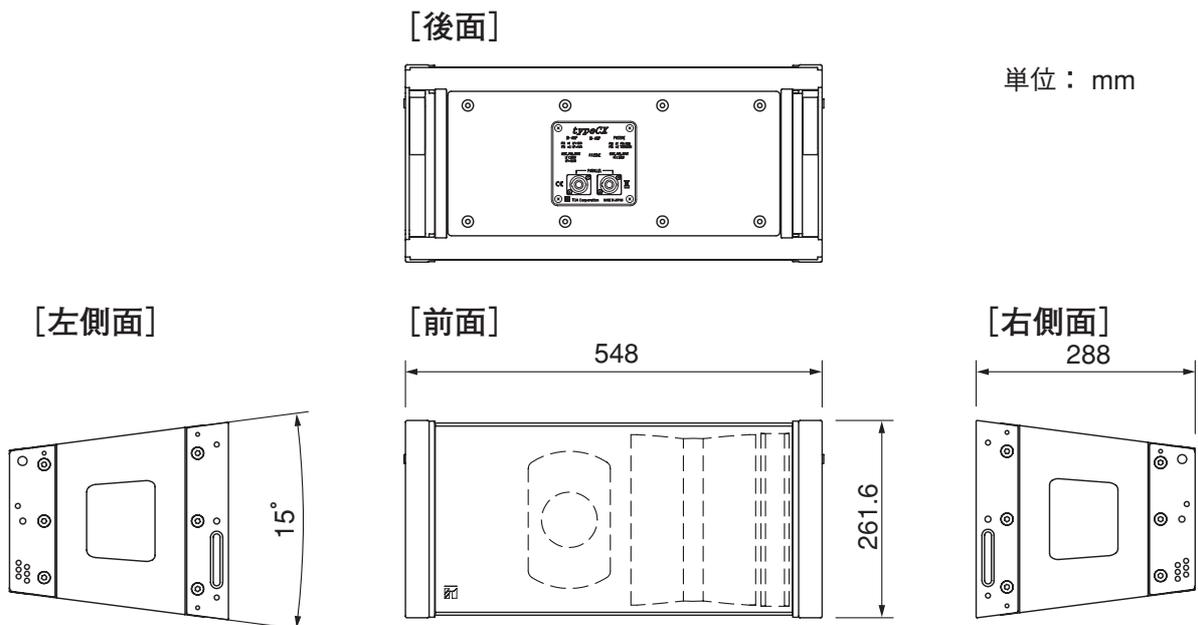
● ラインアレイスピーカー SR-C8XL-L、SR-C8XL-R



※ 上図はSR-C8XL-Lを示しています。

※ SR-C8XL-Rは内部スピーカーが上図と左右対称に配置されています。

● ラインアレイスピーカー SR-C8XS-L、SR-C8XS-R

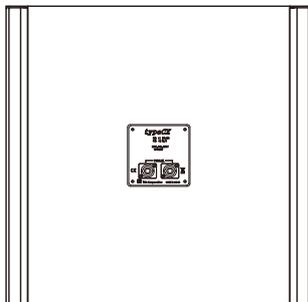


※ 上図はSR-C8XS-Lを示しています。

※ SR-C8XS-Rは内部のスピーカーが上図と左右対称に配置されています。

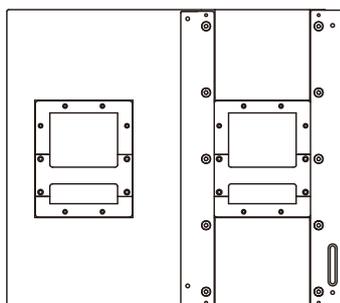
● サブウーハー SR-C15BX

[後面]

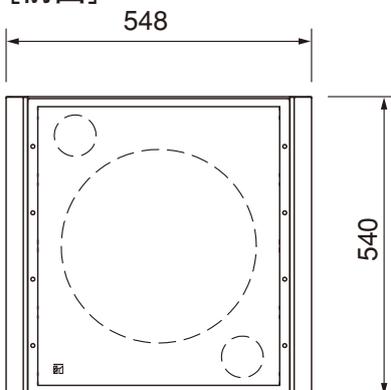


単位：mm

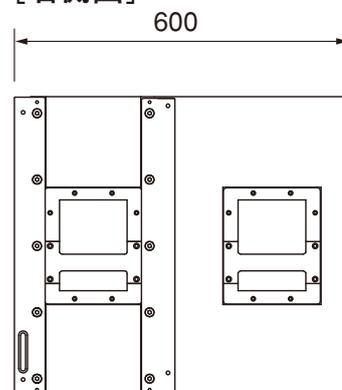
[左側面]



[前面]



[右側面]



[付属品]

チルトアングルバー … 2



六角穴付きボルト M5×10… 2

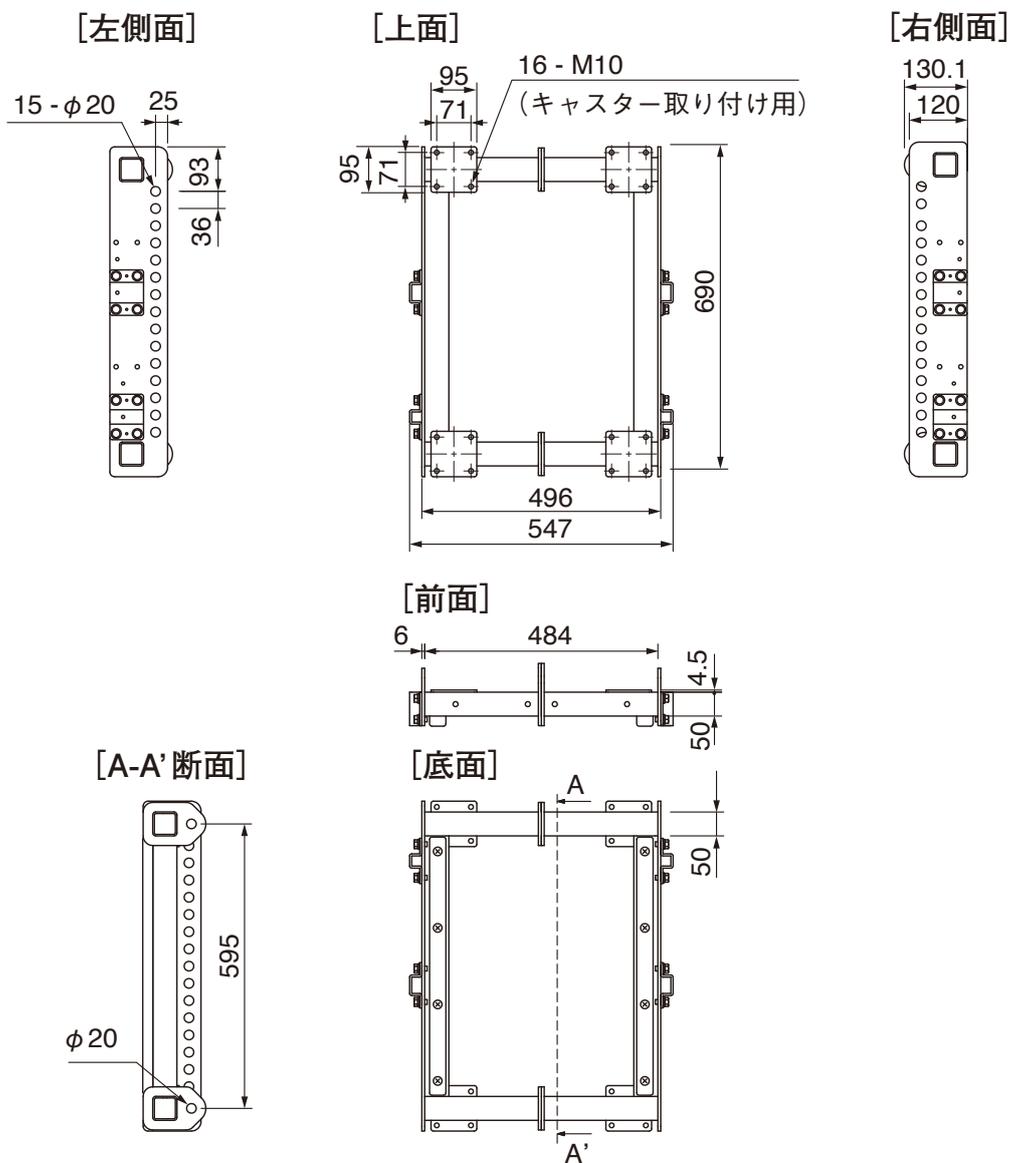


■ 金具類

● リギングフレーム SR-RF8X

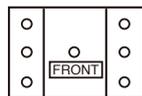
員数 … 1

単位：mm

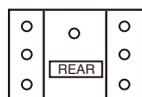


[付属品]

固定プレート (FRONT) … 2



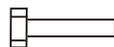
固定プレート (REAR) … 2



チルトアングルバー … 2



六角ボルト M10×20… 16



六角穴付きボルト M5×10… 2



平座金 (M10用) … 16



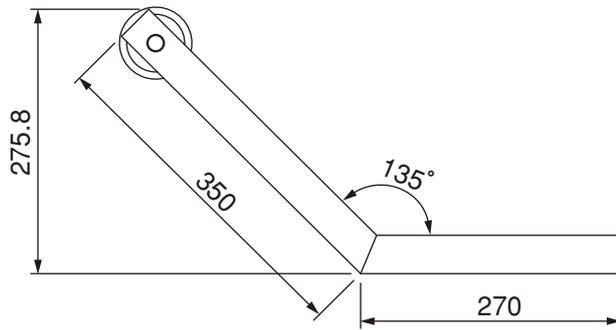
ばね座金 (M10用) … 16



● リギングサポート金具 SR-SB8

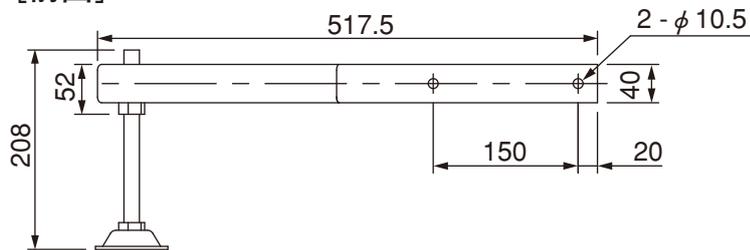
員数 … 4

[上面]



単位：mm

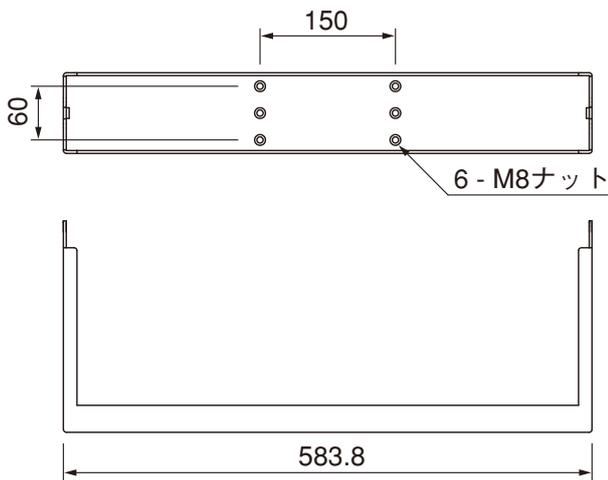
[前面]



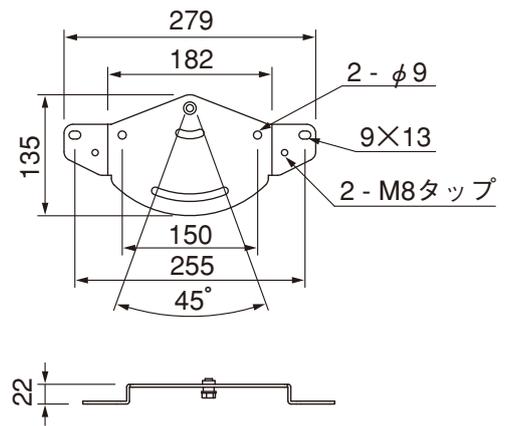
● スタンド金具 SR-SA8X

単位：mm

スピーカー受け金具 … 1

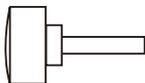


スピーカー取付金具 … 2

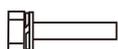


[付属品]

ノブボルト M8×20 … 4



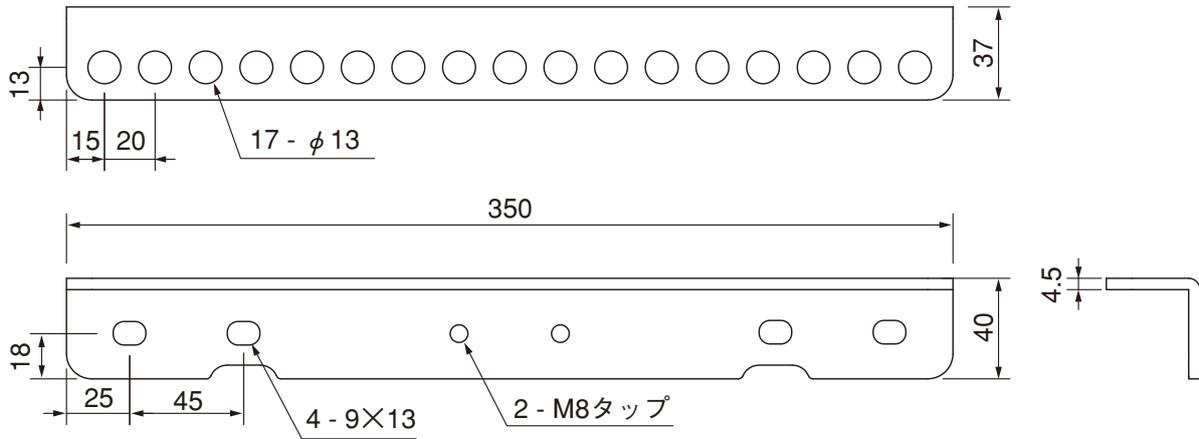
六角ボルト (座金付き) M8×20 … 4



● クラスター金具 SR-CL8X

員数 … 2

単位：mm



[付属品]

六角ボルト (座金付き) M8×20 … 4

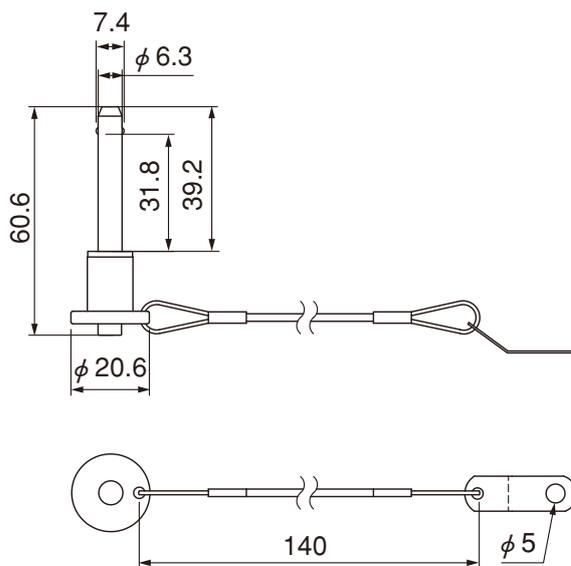


● クイックリリースピン SR-QP4-125、SR-QP6-250

単位：mm

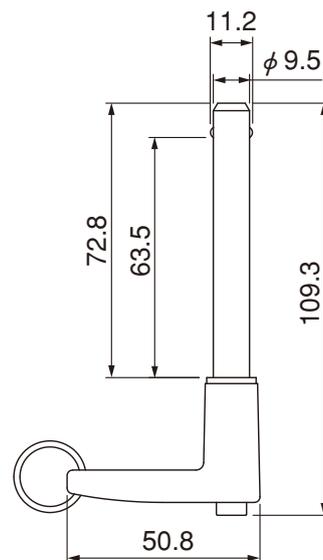
[SR-QP4-125]

員数 … 6



[SR-QP6-250]

員数 … 8



[付属品]

六角穴付きボルト M5×6 … 6

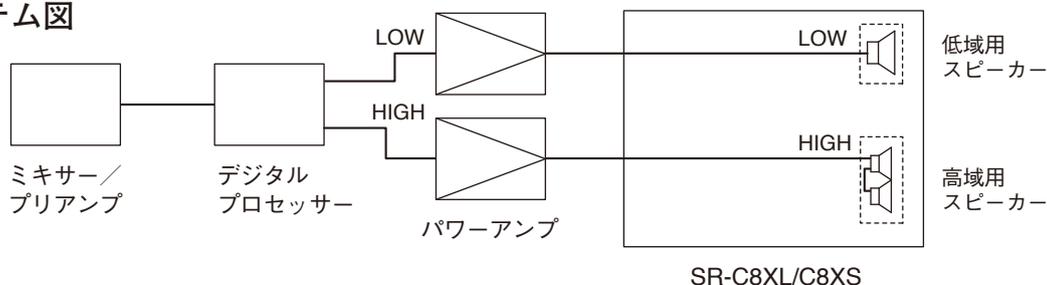


バイアンプ駆動とシングルアンプ駆動

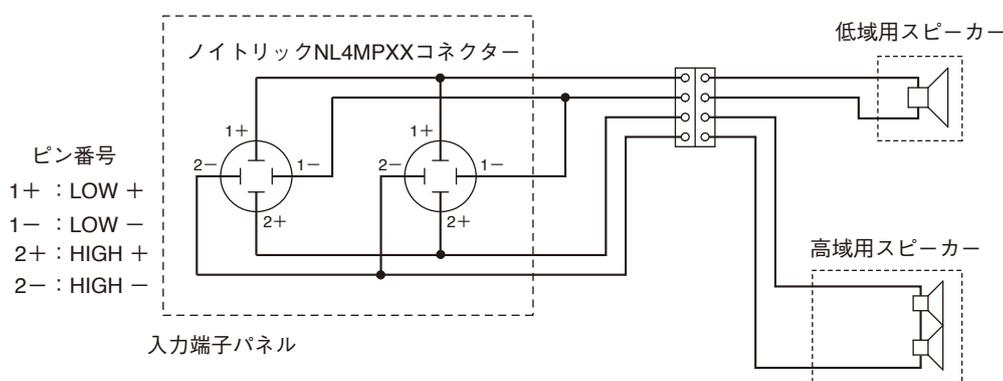
SR-C8X シリーズスピーカーは、工場出荷時はバイアンプ駆動の状態になっていますが、内部コネクタを差し換えることでシングルアンプ駆動に切り換えることができます。
 (シングルアンプ駆動へ切り換え ㉑ P.13)

■ バイアンプ駆動

● システム図

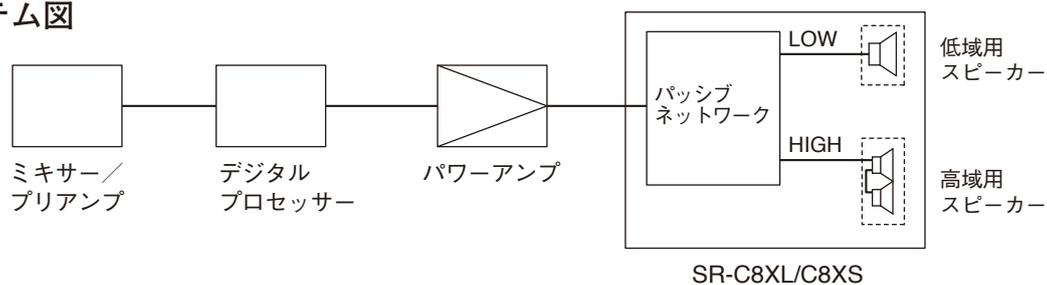


● 内部結線図

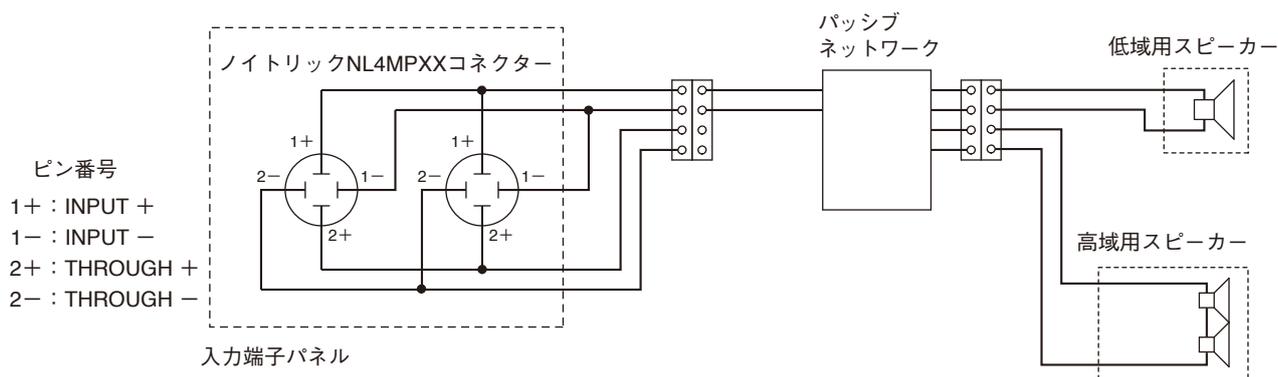


■ シングルアンプ駆動

● システム図



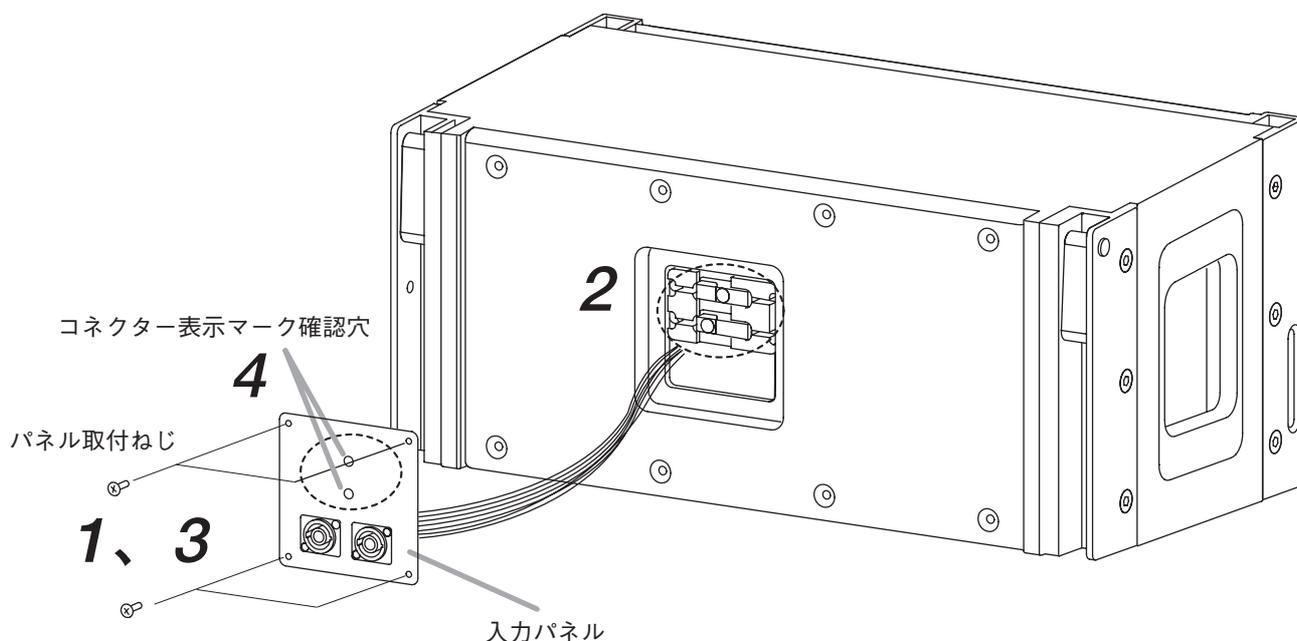
● 内部結線図



シングルアンプ駆動へ切り換える

スピーカー後面の入力パネルを外し、内部配線を変更することで、シングルアンプ駆動に切り換えることができます。

1 パネル取付ねじ4本を外し、入力パネルを取り外す。



2 コネクターを差し換える。

入力パネルの裏側で接続されている2組のコネクターを外し、シール付きのコネクターどうし、シールなしのコネクターどうしに差し換える。

ご注意

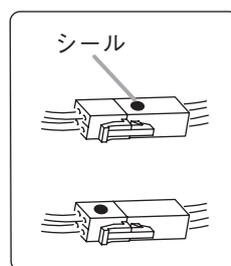
差し換え後、コネクターは本体の収納板に確実に、はめ込んでください。

3 入力端子パネルを元どおりに4本のねじで取り付ける。

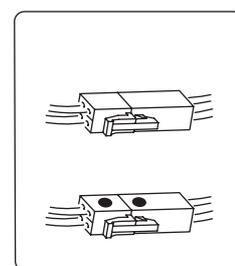
4 入力パネルのコネクター表示マークを確認する。

コネクター表示マーク（赤）が「BI-AMP」から「PASSIVE」に切り換わっていることを確認する。

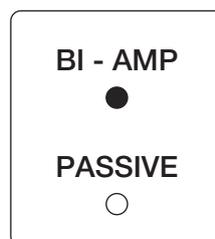
コネクターの差し換え



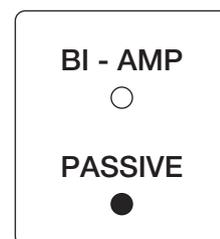
バイアンプ駆動時



シングルアンプ駆動時



BI - AMP時
表示色



PASSIVE時
表示色

デジタルプロセッサの設定

デジタルプロセッサのパラメーターを下記のように設定してください。

■ SR-C8XL、SR-C8XS のシステム

● バイアンプ駆動

チャンネル	Gain (dB)	Polarity 極性	フィルター				Delay (msec)
			TYPE	Freq. (Hz)	Gain (dB)	Q	
前段Filter	---	----	PEQ	1.6k	-4.0	1.414	----
SR-C8X LOW	0	Normal (正)	LPF (12dB)	2.0k	----	0.707	0.667
			HPF (12dB)	60	----	1.000	
			PEQ	800	-5.0	3.450	
SR-C8X HIGH	-9.0	Normal (正)	HPF (12dB)	2.0k	----	0.707	0
			PEQ	1.45k	-6.0	4.318	
			PEQ	2.9k	-10.0	2.997	
			High Shelving	10k	+7.0	----	
			All Pass	4.5k	----	2.016	
			All Pass	7.6k	----	2.016	
			All Pass	11.5k	----	2.215	
			All Pass	12.0k	----	2.016	
			All Pass	14.0k	----	1.512	
All Pass	17.0k	----	4.938				

※Gainは目安であり、システム構成により調整が必要になります。

● シングルアンプ駆動

チャンネル	Gain (dB)	Polarity 極性	フィルター				Delay (msec)
			TYPE	Freq. (Hz)	Gain (dB)	Q	
SR-C8X	0	Normal (正)	HPF (12 dB)	60	----	1.000	----
			PEQ	280	-3.5	4.318	
			PEQ	800	-2.0	3.450	
			PEQ	2.5k	-11.5	1.044	
			PEQ	2.65k	-5.0	2.145	
			PEQ	5.3k	-2.5	1.204	
			PEQ	9.0k	-6.0	1.707	

■ SR-C8XL、SR-C8XS に SR-C15BX を組み合わせたシステム

● バイアンプ駆動

チャンネル	Gain (dB)	Polarity 極性	フィルター				Delay (msec)
			TYPE	Freq. (Hz)	Gain (dB)	Q	
前段Filter	---	---	PEQ	1.6k	-4.0	1.414	---
SR-C15BX	+6.0	Normal (正)	HPF (12dB)	35	---	2.053	1.896
			LPF (6dB)	50	---	---	
			LPF (12dB)	100	---	1.432	
			PEQ	60	+3.0	2.648	
SR-C8X LOW	0	Normal (正)	LPF (12dB)	2.0k	---	0.707	0.667
			HPF (12dB)	100	---	1.000	
			PEQ	800	-5.0	3.450	
SR-C8X HIGH	-9.0	Normal (正)	HPF (12dB)	2.0k	---	0.707	0
			PEQ	1.45k	-6.0	4.318	
			PEQ	2.9k	-10.0	2.997	
			High Shelving	10k	+7.0	---	
			All Pass	4.5k	---	2.016	
			All Pass	7.6k	---	2.016	
			All Pass	11.5k	---	2.215	
			All Pass	12.0k	---	2.016	
			All Pass	14.0k	---	1.512	
All Pass	17.0k	---	4.938				

※Gainは目安であり、システム構成により調整が必要になります。

● シングルアンプ駆動

チャンネル	Gain (dB)	Polarity 極性	フィルター				Delay (msec)
			TYPE	Freq. (Hz)	Gain (dB)	Q	
SR-C15BX	+6.0	Normal (正)	HPF (12dB)	35	---	2.053	1.229
			LPF (6dB)	50	---	---	
			LPF (12dB)	100	---	1.432	
			PEQ	60	+3.0	2.648	
SR-C8X	0	Normal (正)	HPF (12dB)	100	---	1.000	0
			PEQ	280	-3.5	4.318	
			PEQ	800	-2.0	3.450	
			PEQ	2.5k	-11.5	1.044	
			PEQ	2.65k	-5.0	2.145	
			PEQ	5.3k	-2.5	1.204	
PEQ	9.0k	-6.0	1.707				

※Gainは目安であり、システム構成により調整が必要になります。

スピーカー連結にあたっての前作業

スピーカーを連結してスピーカーアレイを構成するためには、事前にクイックリリースピンとチルトアンクルバーの落下防止ワイヤーをねじ止めしておいてください。これらの必要数と取付位置は以下のとおりです。図は片側面のみを示しています。反対側も同様に取り付けてください。

クイックリリースピンとチルトアンクルバーの機器への取り付けかたについては、p.20～23の手順2、3を参照してください。

落下防止ワイヤー取付ねじについて

クイックリリースピンおよびチルトアンクルバーの落下防止ワイヤーを機器に取り付けるねじは、それぞれ長さが異なります。必ず以下の指定ねじをお使いください。

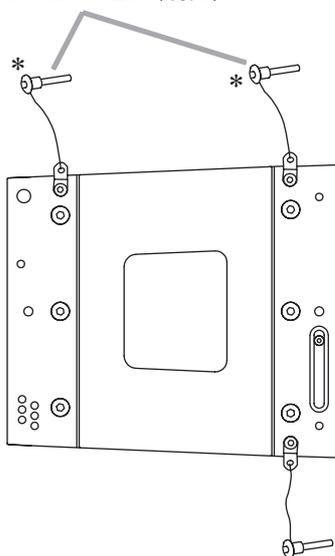
クイックリリースピン取付ねじ：六角穴付きボルト M5 X6 (SR-QP4-125 に付属)

チルトアンクルバー取付ねじ*：六角穴付きボルト M5 X10 (SR-C15BX、SR-RF8 に付属)

*チルトアンクルバーとクイックリリースピンを共に取り付ける場合にも、このねじを使用します。

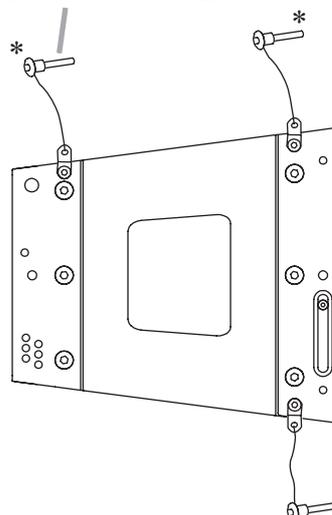
SR-C8XL (-L/R)：必要数 6 本 (または 2 本)

クイックリリースピン
SR-QP4-125 (別売)



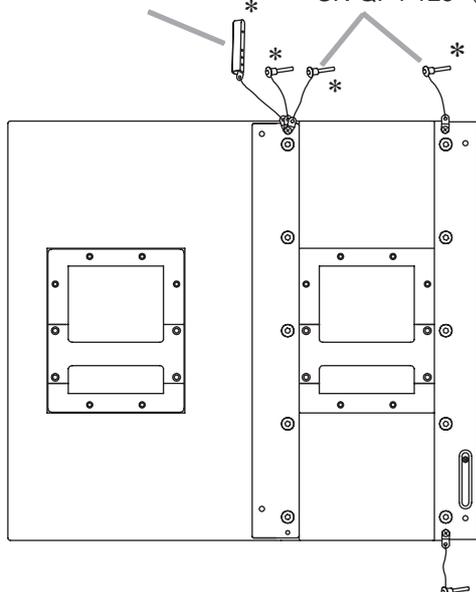
SR-C8XS (-L/R)：必要数 6 本 (または 2 本)

クイックリリースピン
SR-QP4-125 (別売)



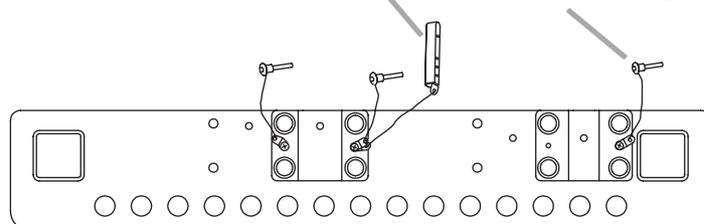
SR-C15BX：必要数 8 本 (または 2 本)

チルトアンクルバー
(SR-C15BX に付属) クイックリリースピン
SR-QP4-125 (別売)



SR-RF8X：必要数 6 本

チルトアンクルバー
(SR-RF8X に付属) クイックリリースピン
SR-QP4-125 (別売)



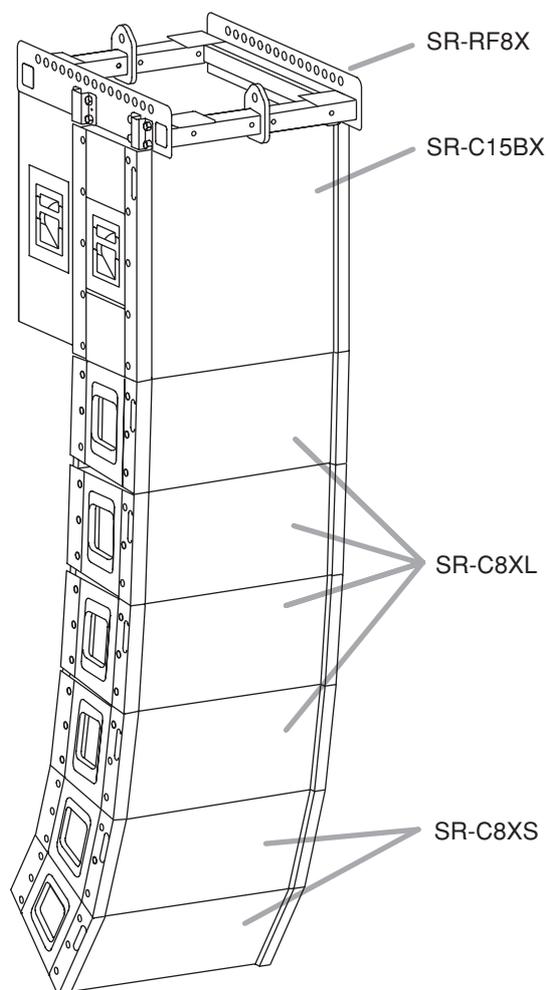
* 次に連結するスピーカーがない場合は、不要

リギングフレーム使用のフライング設置

■ フライングシステムの概要

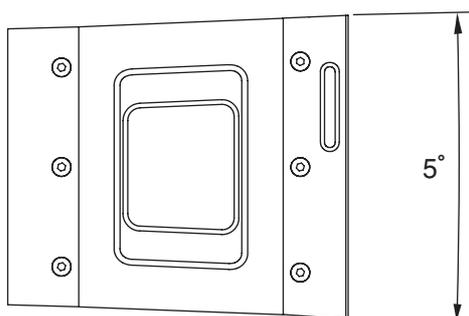
リギングフレーム SR-RF8X でラインアレイスピーカーを最大 12 台まで連結できます。ただし、サブウーハー SR-C15BX は、1 台につき 3 台分として計算します。

[基本的なフライングシステム]

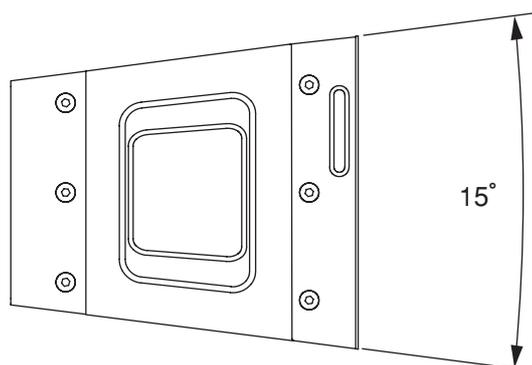


ラインアレイスピーカーの垂直指向角度は SR-C8XL が 5° 、SR-C8XS が 15° です。
設置環境に合わせて、垂直指向角を調節してください。
音を遠くに到達させたい場合は、遠距離タイプ SR-C8XL を連結して使用してください。

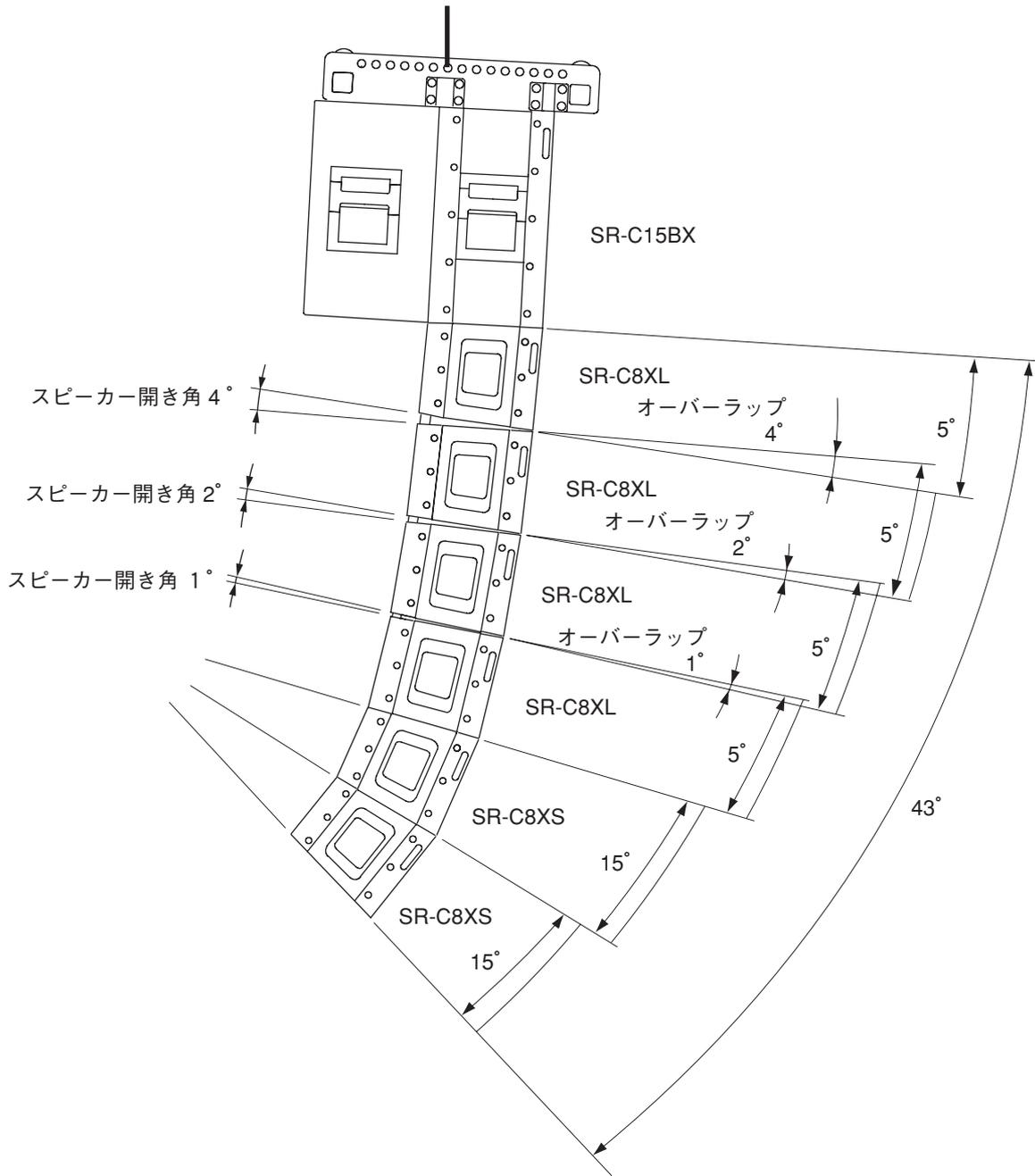
[SR-C8XL]



[SR-C8XS]



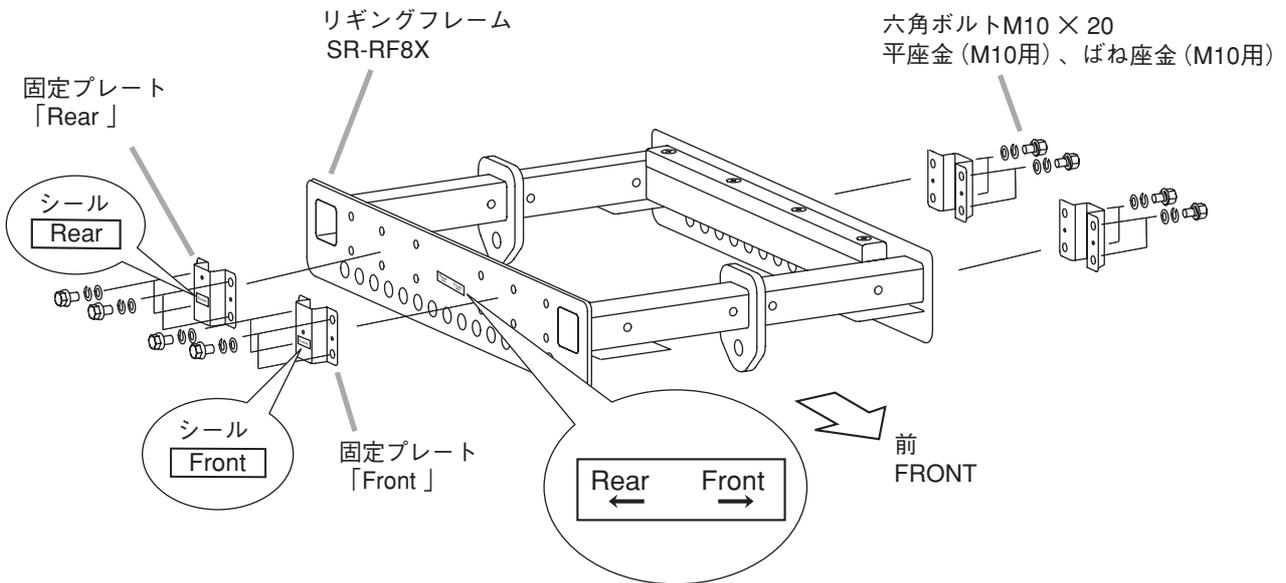
このフライングシステム例では、音を遠くに到達させるためにオーバーラップアングルを持たせています。



図のように、オーバーラップアングルは、スピーカー間の後部開き角度と等しい値になります。スピーカー間の後部を空けずに連結した場合は、音の放射のオーバーラップはありません。スピーカーの連結方法によりオーバーラップアングルの設定ができます。(設定のしかた  P.23)

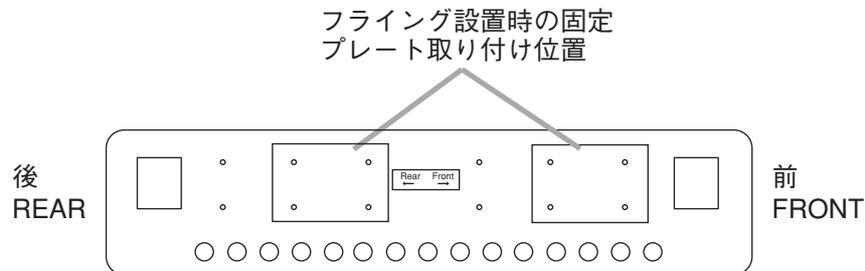
■ フライング設置のしかた

- 1** リギングフレーム SR-RF8X を組み立てる。
各取付部品は SR-RF8X に付属されています。



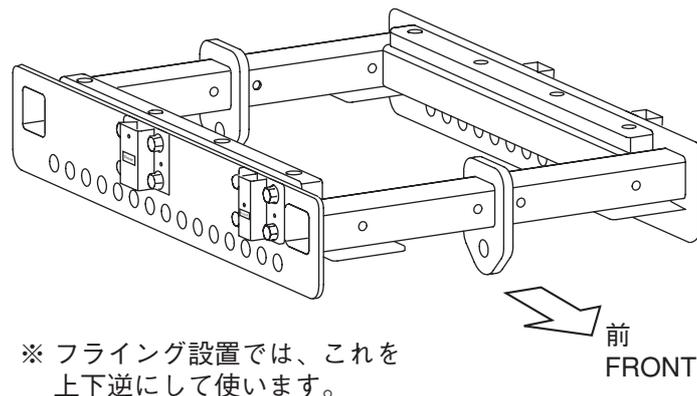
ご注意

- 各固定プレートは取付位置が決まっています。シールの表記に従って、FRONT 側または REAR 側に取り付けてください。
- リギングフレームには FRONT 側、REAR 側に、それぞれ 6 カ所の固定プレート取付穴があります。フライング設置時は、下記の位置に固定プレートを取り付けてください。



- リギングフレームの左右には同じ部品を取り付けます。

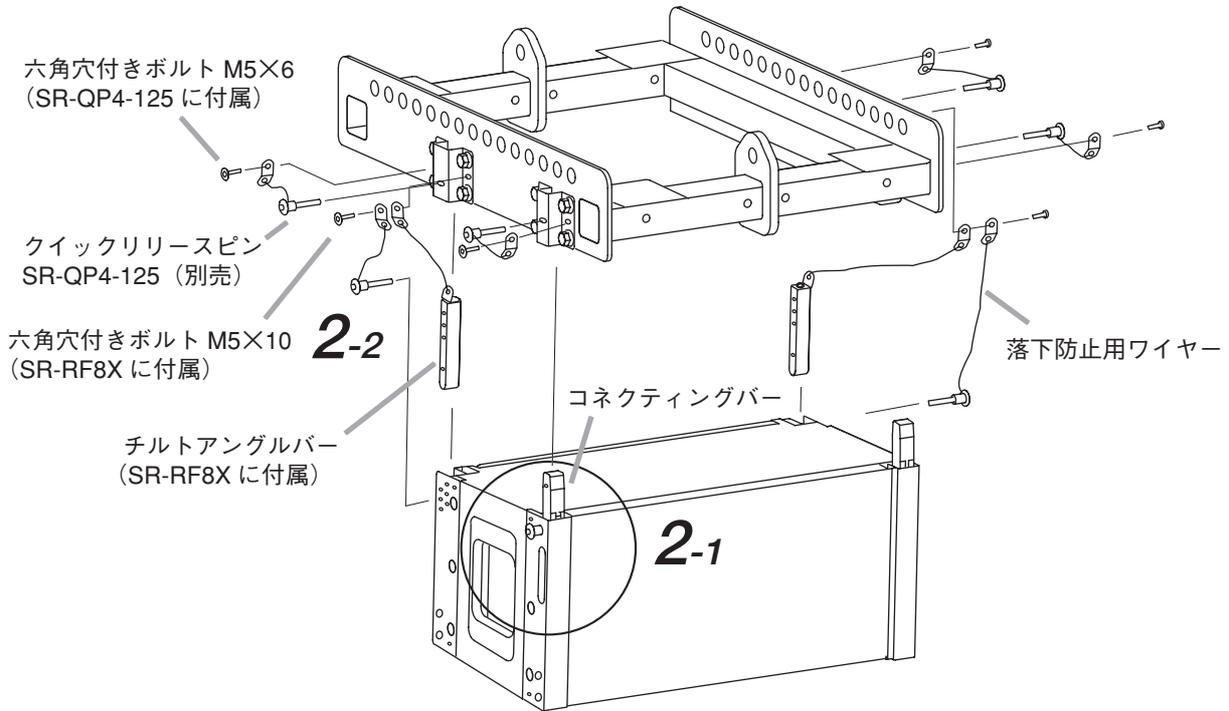
[組立完成図]



2 リギングフレームとスピーカーを連結する。

※ クイックリリースピンとチルトアングルバーの落下防止ワイヤーをねじ止めしておいてください。
(P.16)

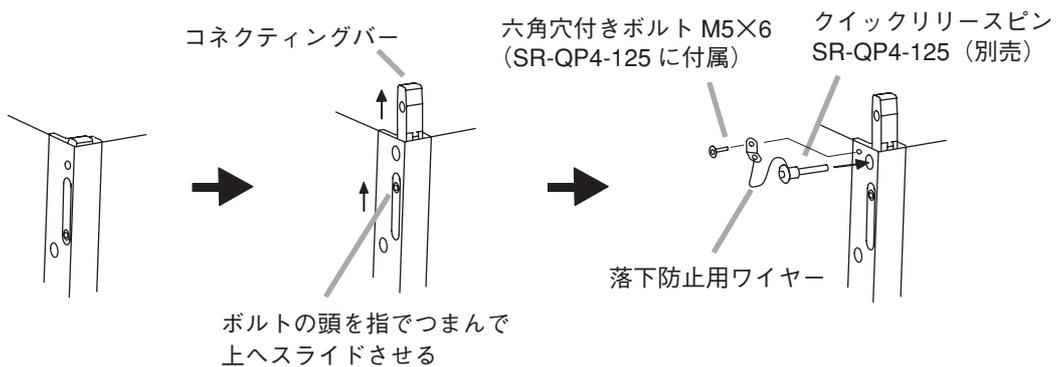
[スピーカー取り付け]



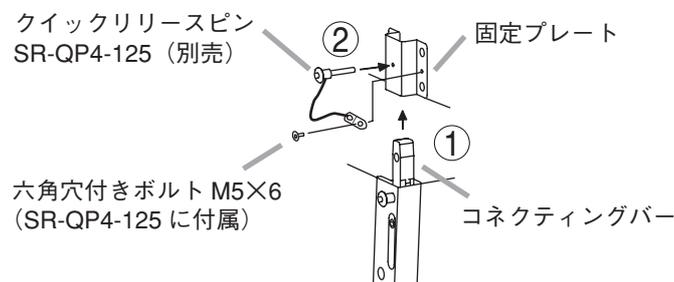
※ この図では、ラインアレイスピーカーの取り付け方を示しています。
サブウーハーの取り付けも同様に行ってください。

2-1 スピーカー前部を固定する。

(1) コネクティングバーを引き出し固定する。



(2) コネクティングバーを固定プレートに差し込み、別売のクイックリリースピンで固定する。
落下防止用のワイヤーの先を必ずボルトで固定してください。



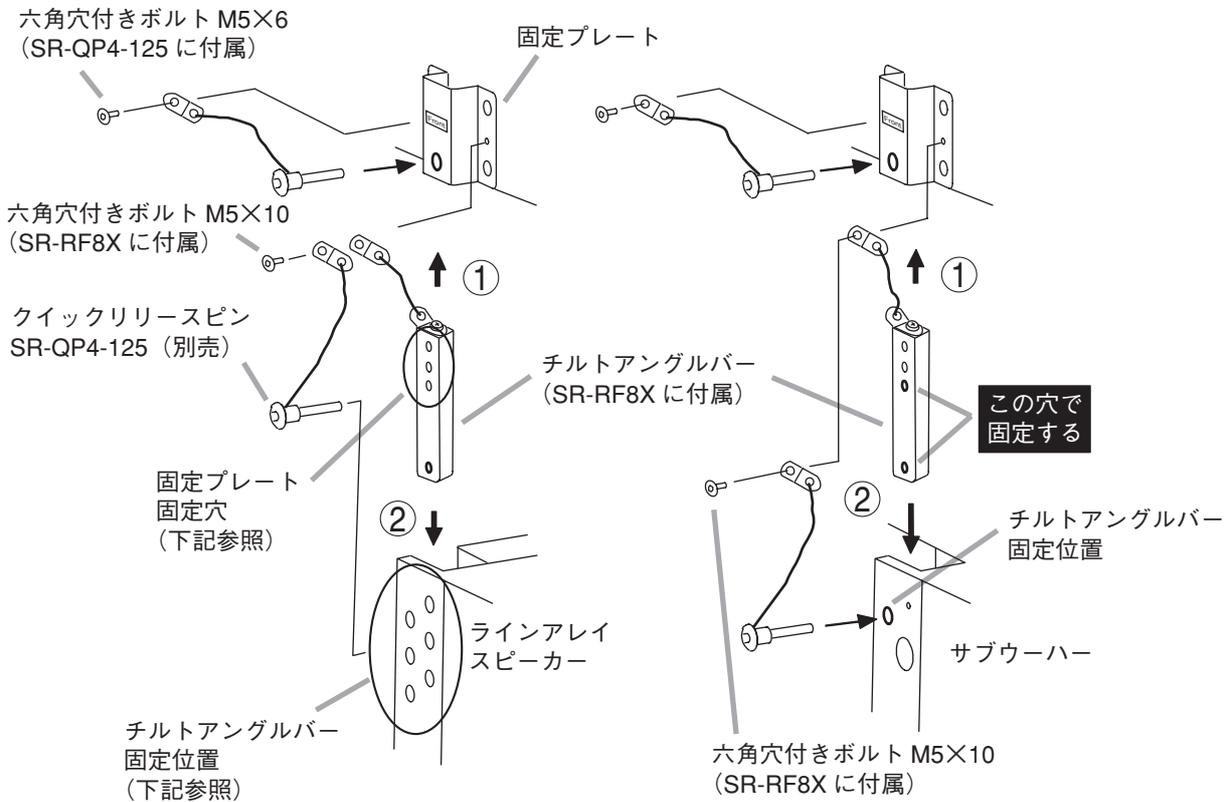
2-2 スピーカー後部側を固定する。

ご注意

サブウーハーとリギングフレームは角度を付けないよう水平に取り付けてください。

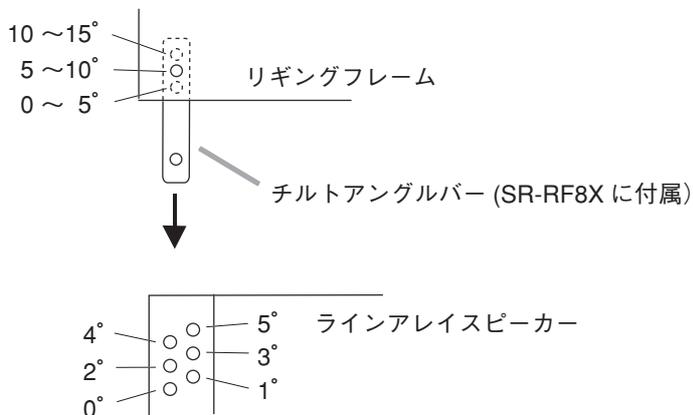
[ラインアレイスピーカーの場合]

[サブウーハーの場合]



[リギングフレームとラインアレイスピーカーの角度調節]

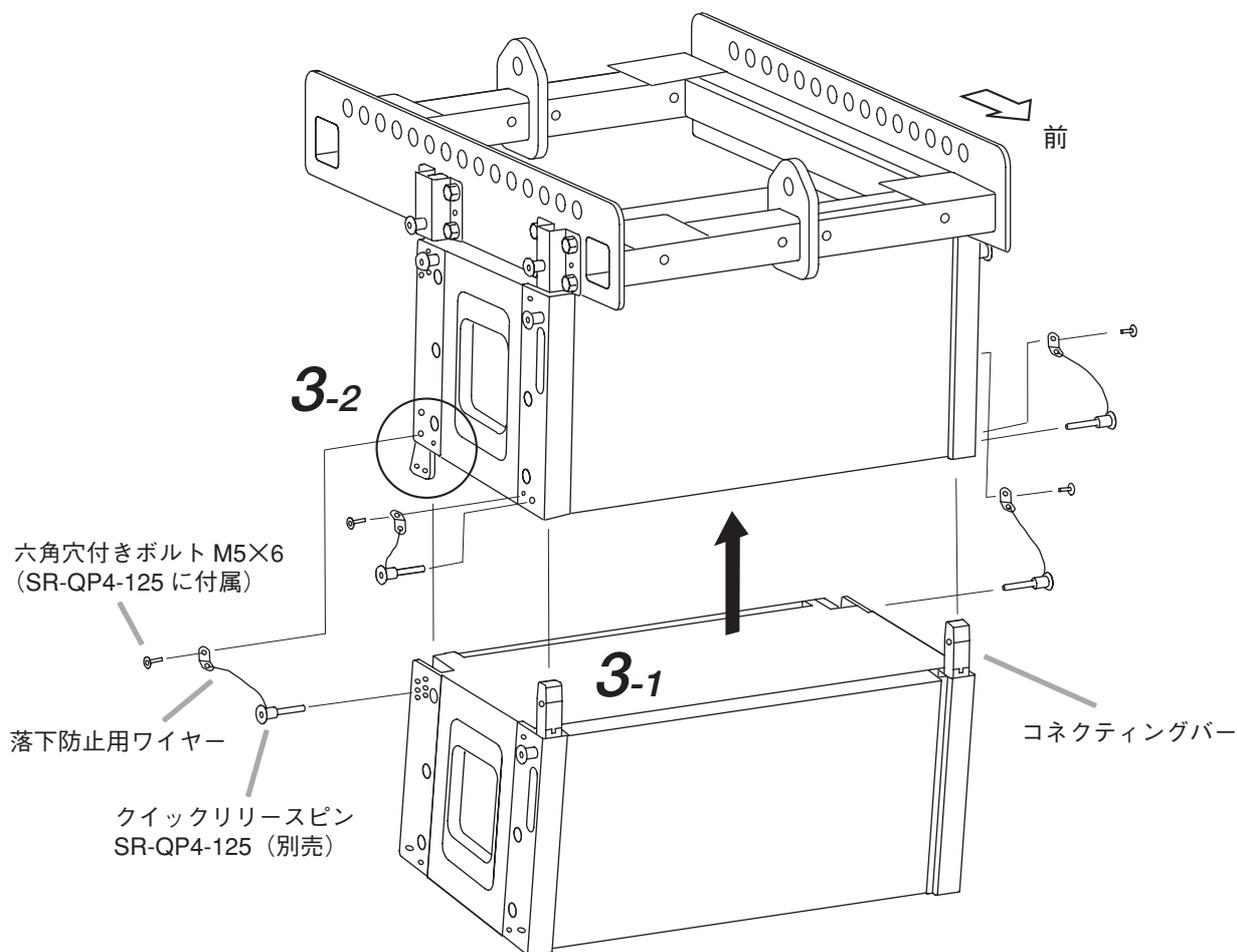
(角度調節可能範囲 0 ~ 15°)



リギングフレームとラインアレイスピーカーでのチルトアングル固定位置によりリギングフレームとスピーカー間の角度が決まります。
 (例) リギングフレーム「5 ~ 10°」穴でスピーカー「3°」穴のとき、
 角度は 8° (5° + 3°) になります。

3 スピーカー間を連結する。

※ クイックリリースピンとチルトアングルバーの落下防止ワイヤーをねじ止めしておいてください。
(P.16)

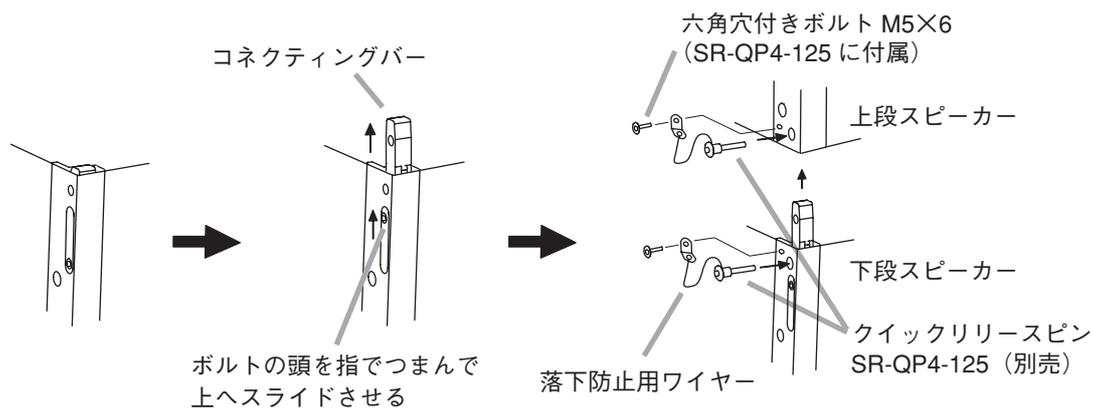


※ 図はラインアレイスピーカー間の連結を示しています。

ご注意

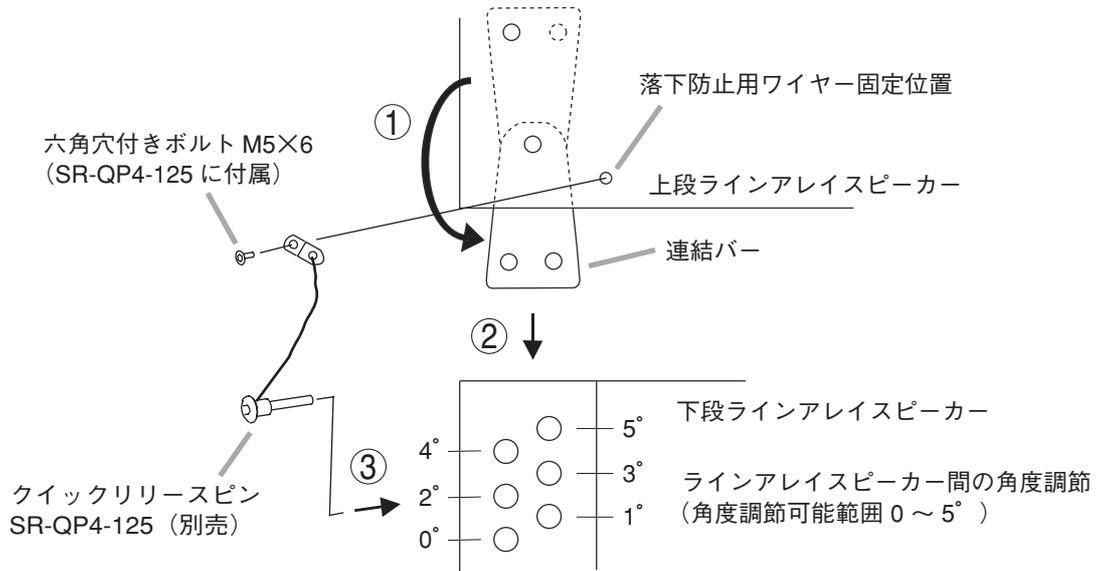
別売のクイックリリースピンには落下防止用のワイヤーが付いています。ワイヤーの先を必ずボルトで固定してください。

3-1 スピーカー前部を固定する。

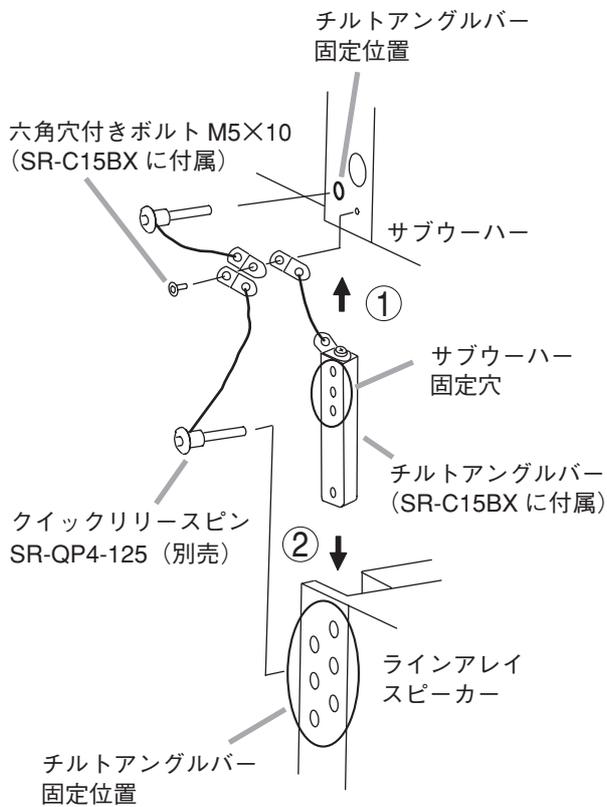


3-2 スピーカー後部を固定する。

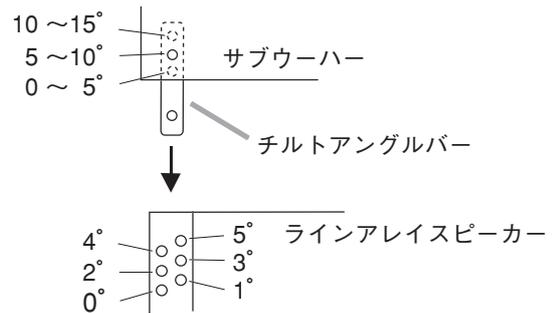
[ラインアレイスピーカー間を連結する場合]



[サブウーハーとラインアレイスピーカーを連結する場合]



サブウーハーとラインアレイスピーカー間の角度調節
(角度調節可能範囲 0 ~ 15°)



サブウーハーとラインアレイスピーカーでのチルトアングル固定位置により連結スピーカー間の角度が決まります。
(例) 上段「5 ~ 10°」穴で下段「3°」穴のとき角度は 8° (5° + 3°) になります。

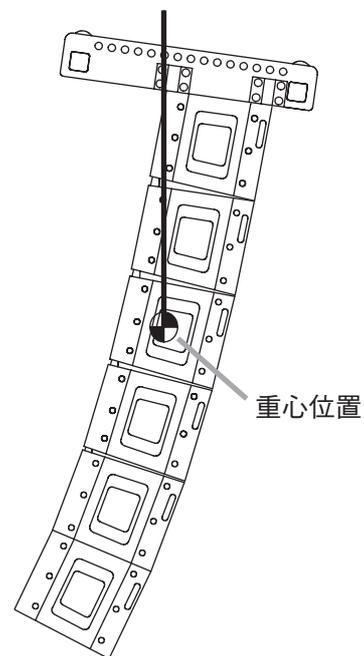
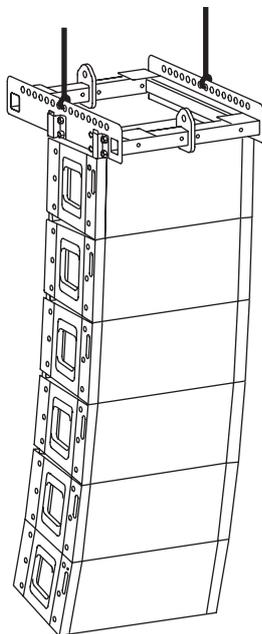
4 フライイングする。

警告

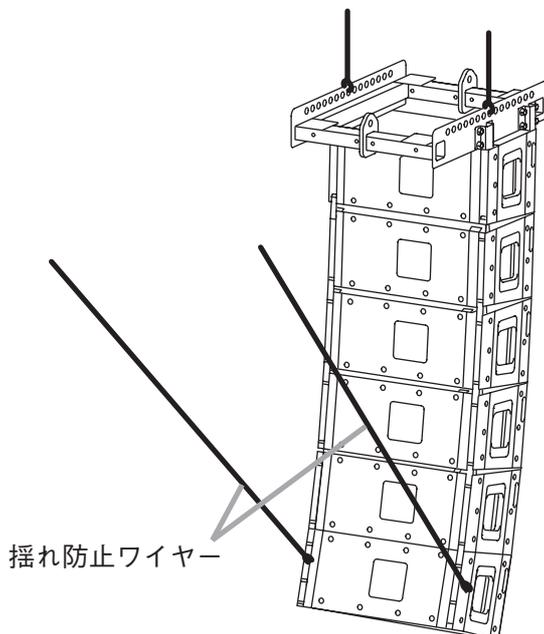
次のことを必ずお守りください。
守らないとスピーカーが落下してけがの原因になります。

- 吊り下げに使用するワイヤー・シャックル類は付属していません。十分な強度を確保したものを使用してください。また吊り下げ箇所も十分な強度を確保してください。
- リギングフレーム1台あたりラインアレイスピーカー12台までの連結が可能ですが、サブウーハーSR-C15BXは3台分として計算します。合計台数で12台を超えての連結はできません。

- リギングフレームの左右または前後の少なくとも2点で垂直にフライイングします。
- 希望する下向き角度が実現できる吊り点を使用してください。吊り点を後方に移動するほど下向きになります。



- 必要に応じて揺れ防止のワイヤーを追加してください。ただし、揺れ防止のワイヤーにはスピーカーの荷重をかけないでください。



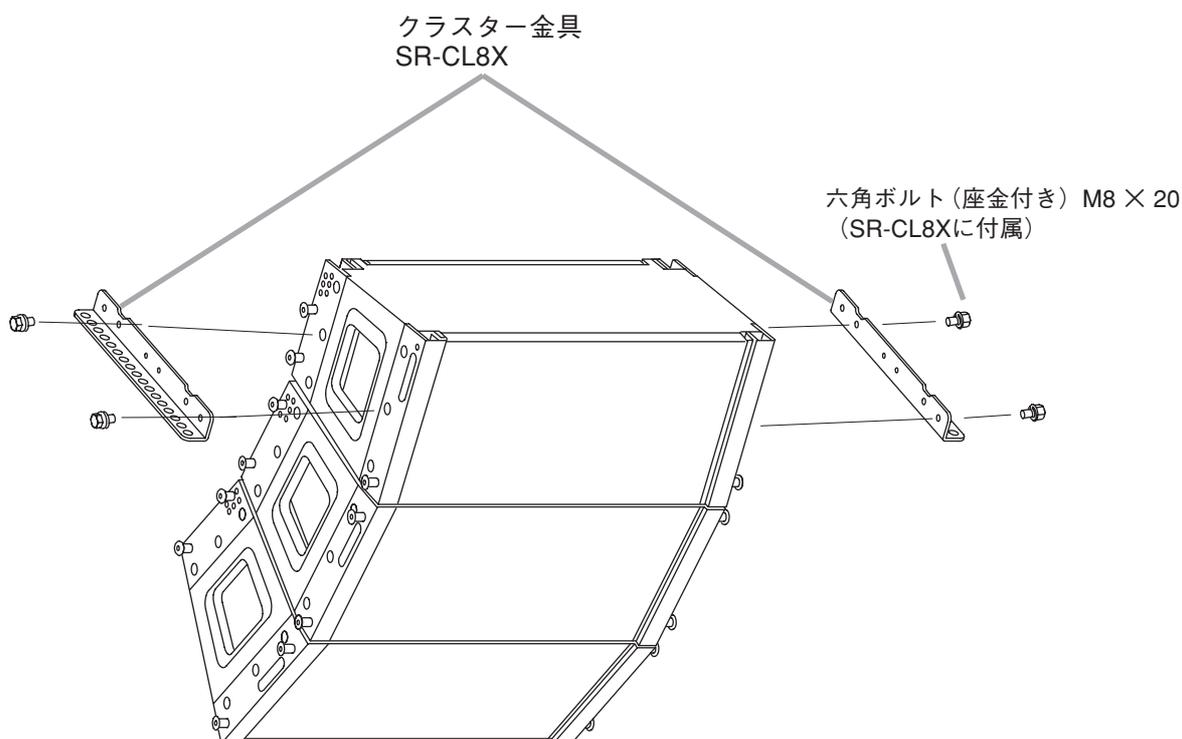
クラスター金具使用のフライング設置

■ フライングシステムの概要

クラスター金具SR-CL8Xを使用したフライングシステムです。
このクラスター金具を使って縦方向にフライング設置する場合は最大4台まで連結可能です。
横方向にフライング設置する場合も最大4台まで連結可能です。
ただし、このクラスター金具ではサブウーハーは設置できません。

■ 垂直方向にフライングする場合

1 クラスター金具を連結する。



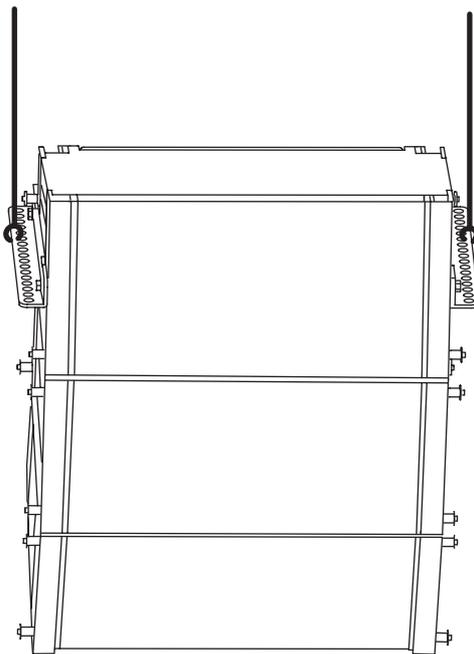
2 垂直方向にフライングする。



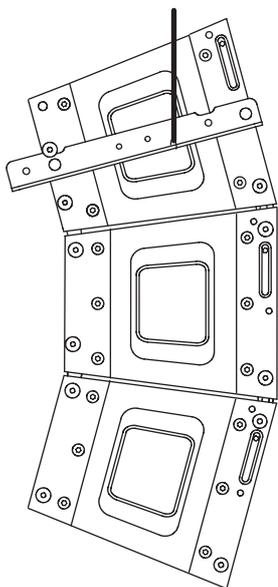
次のことを必ずお守りください。
守らないとスピーカーが落下してけがの原因になります。

- 吊り下げに使用するワイヤー・シャックル類は付属していません。十分な強度を確保したものを使用してください。また吊り下げ箇所も十分な強度を確保してください。
- このクラスター金具を使ってフライングする場合は最大4台まで連結可能です。

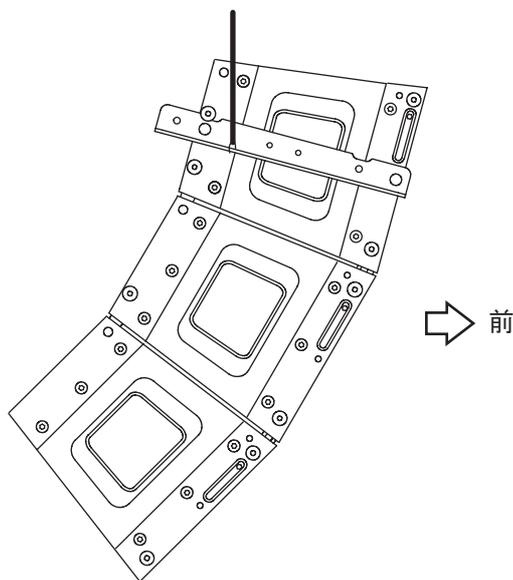
- 左右の2点で垂直にフライングします。



- 希望する下向き角度が実現できる吊り点を使用してください。吊り点を後方に移動するほど下向きになります。

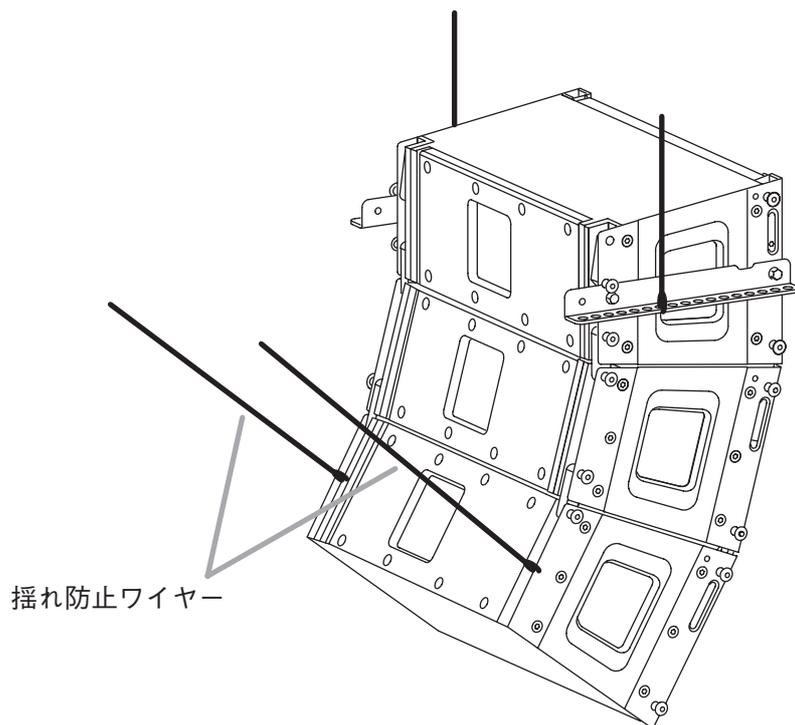


[前方取り付け時]



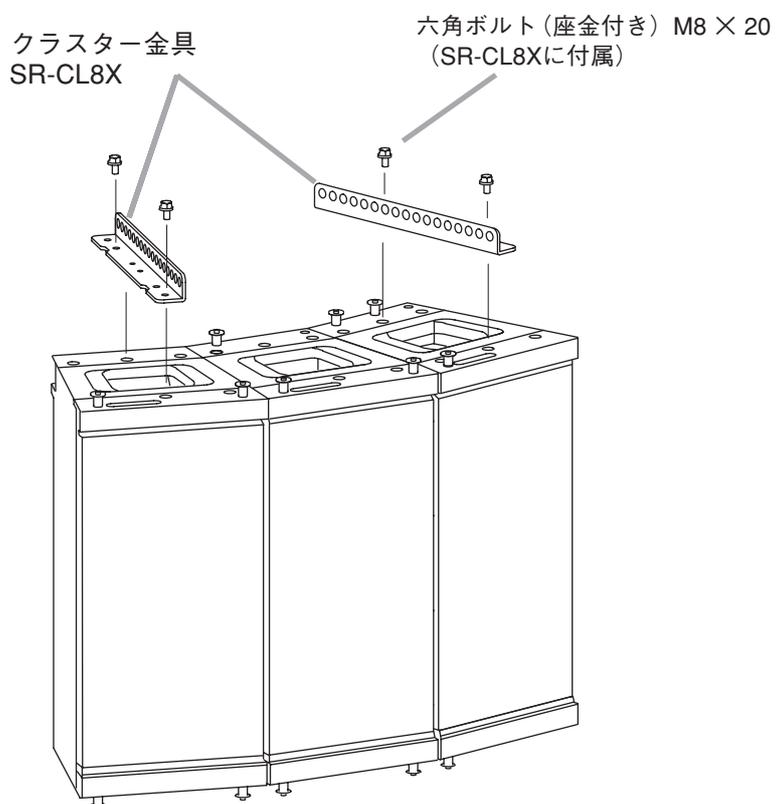
[後方取り付け時]

- 必要に応じて揺れ防止のワイヤーを追加してください。
ただし、揺れ防止のワイヤーにはスピーカーの荷重をかけないでください。



■ 水平方向にフライングする場合

- 1 クラスター金具を連結する。
連結スピーカーの両端にクラスター金具を取り付けてください。



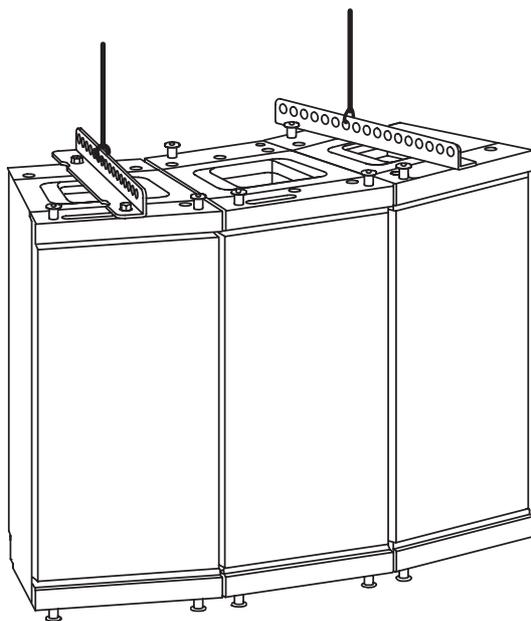
2 水平方向にフライングする。



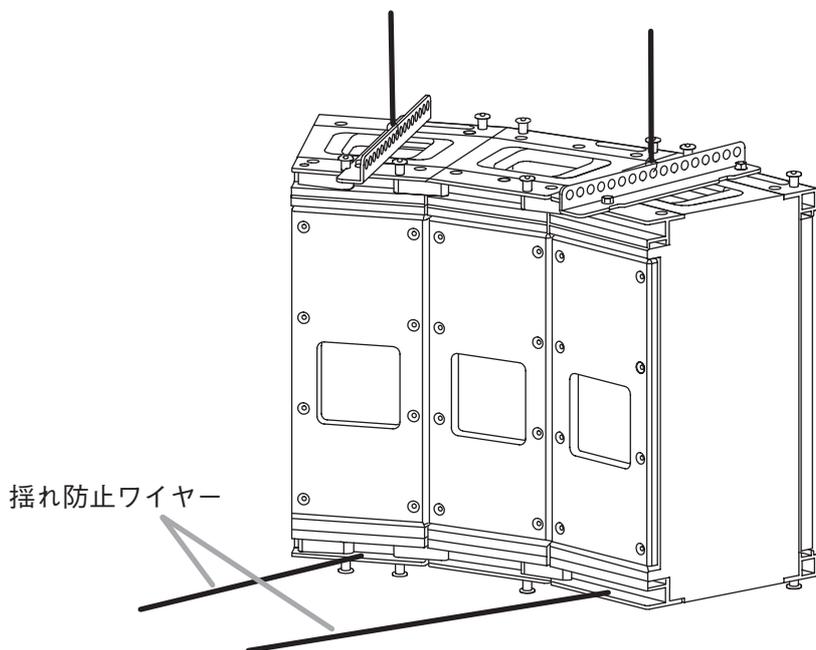
次のことを必ずお守りください。
守らないとスピーカーが落下してけがの原因になります。

- 吊り下げに使用するワイヤー・シャックル類は付属していません。十分な強度を確保したものを使用してください。また吊り下げ箇所も十分な強度を確保してください。
- このクラスター金具を使ってフライングする場合は最大4台まで連結可能です。

- 少なくとも左右の2点で垂直にフライングします。



- 希望する下向き角度が実現できる吊り点を使用してください。吊り点を後方に移動するほど下向きになります。
- 必要に応じて揺れ防止のワイヤーを追加してください。ただし、揺れ防止のワイヤーにはスピーカーの荷重をかけないでください。

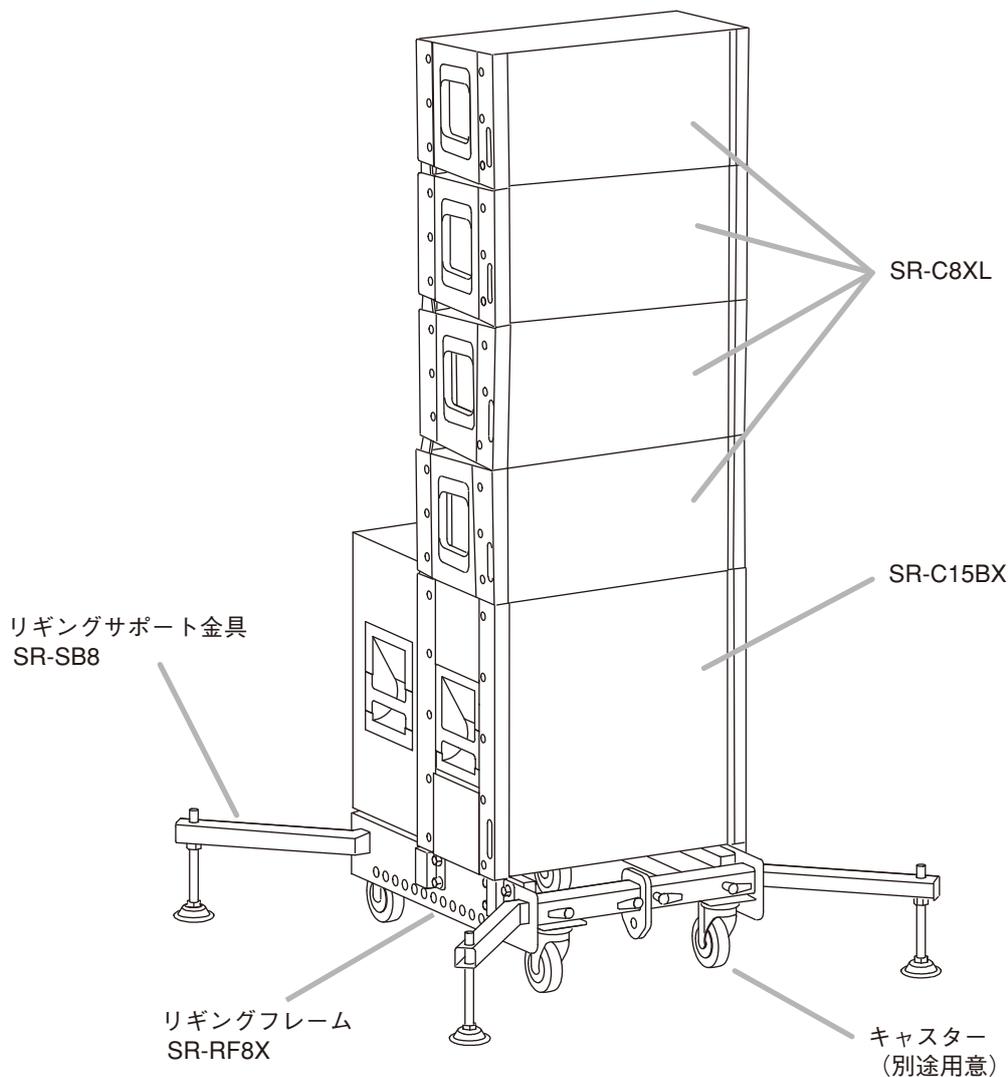


スタッキングのしかた

■ スタッキングシステムの概要

リギングフレーム SR-RF8X を使用してラインアレイスピーカーのスタッキングが可能です。
ラインアレイスピーカーは1台、サブウーハー SR-C15BX は2台分として計算し、最大8台までスタッキングできます。

[基本的なスタッキングシステム]



リギングフレームの足として下記仕様のキャスターを取り付けてください。

ご注意

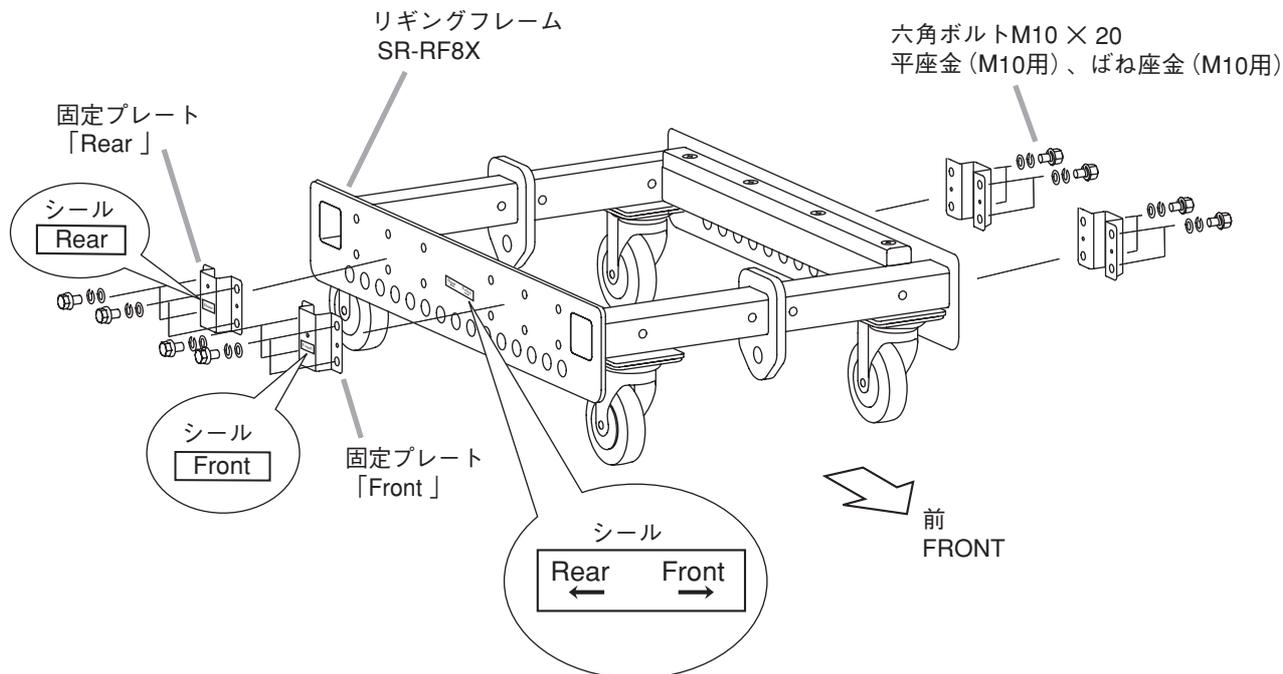
キャスターとキャスター取付ボルトは別途ご用意ください。

キャスター要求仕様

車輪径	100 mm 以上
取付ピッチ	71 mm × 71 mm
取付ボルト (径)	M10
取付プレート部寸法	95 mm × 95 mm
耐荷重	総重量 (リギングフレーム重量 + スピーカー重量) × 50% 以上 (キャスター 1 個あたりの耐荷重)
ストッパー	あり
推奨品	イノアック車輪製、P-100WJS

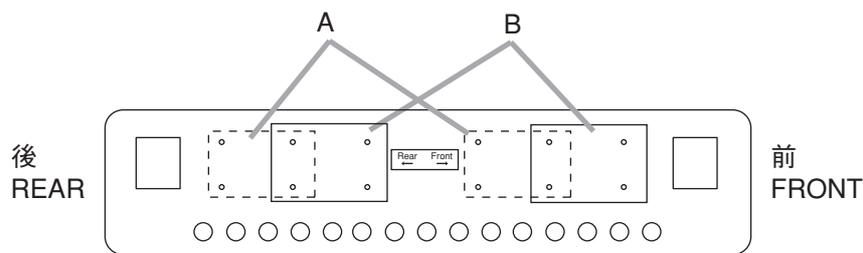
■ スタッキングのしかた

- 1** リギングフレーム SR-RF8X を組み立てる。
 フライング設置時の組み立て方と同じです。(P.19)

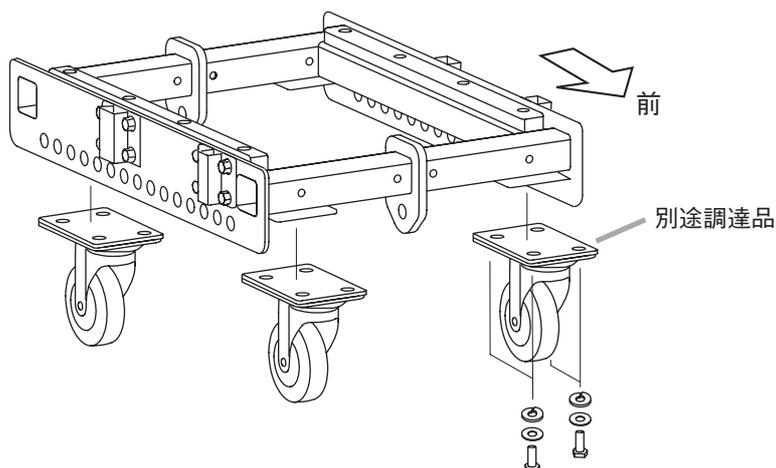


ご注意

- 各固定プレートは取付位置が決まっています。シールの表記に従って、FRONT 側または REAR 側に取り付けてください。
- リギングフレームには FRONT 側、REAR 側に、それぞれ6カ所の固定プレート取付穴があります。スタッキングするスピーカーの重心がリギングフレームの中心にくるように、下記のAまたはBの位置で取り付けてください。



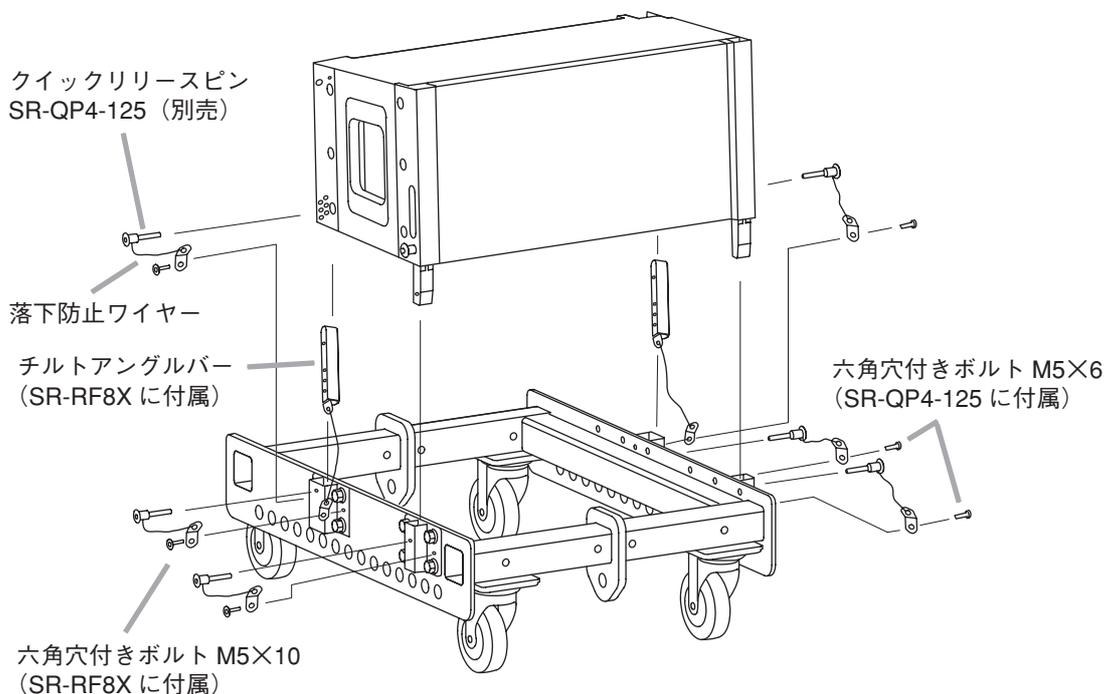
- 2** キャスターを取り付ける。



3 リギングフレームとスピーカーを連結する。

フライング設置時と同様です。(P.20～21)

※ クイックリリースピンとチルトアングルバーの落下防止ワイヤーをねじ止めしておいてください。(P.16)



※ この図では、ラインアレイスピーカーの取り付け方を示しています。
サブウーハーの取り付けも同様に行ってください。

4 スピーカー間を連結する。

フライング設置時と同様です。(P.22～23)

5 スタッキングする。

スタッキングをした場合、ラインアレイスピーカーのリギングフレームからの前後のはみだしは、それぞれ 10 cm 以内としてください。(次ページ参照)

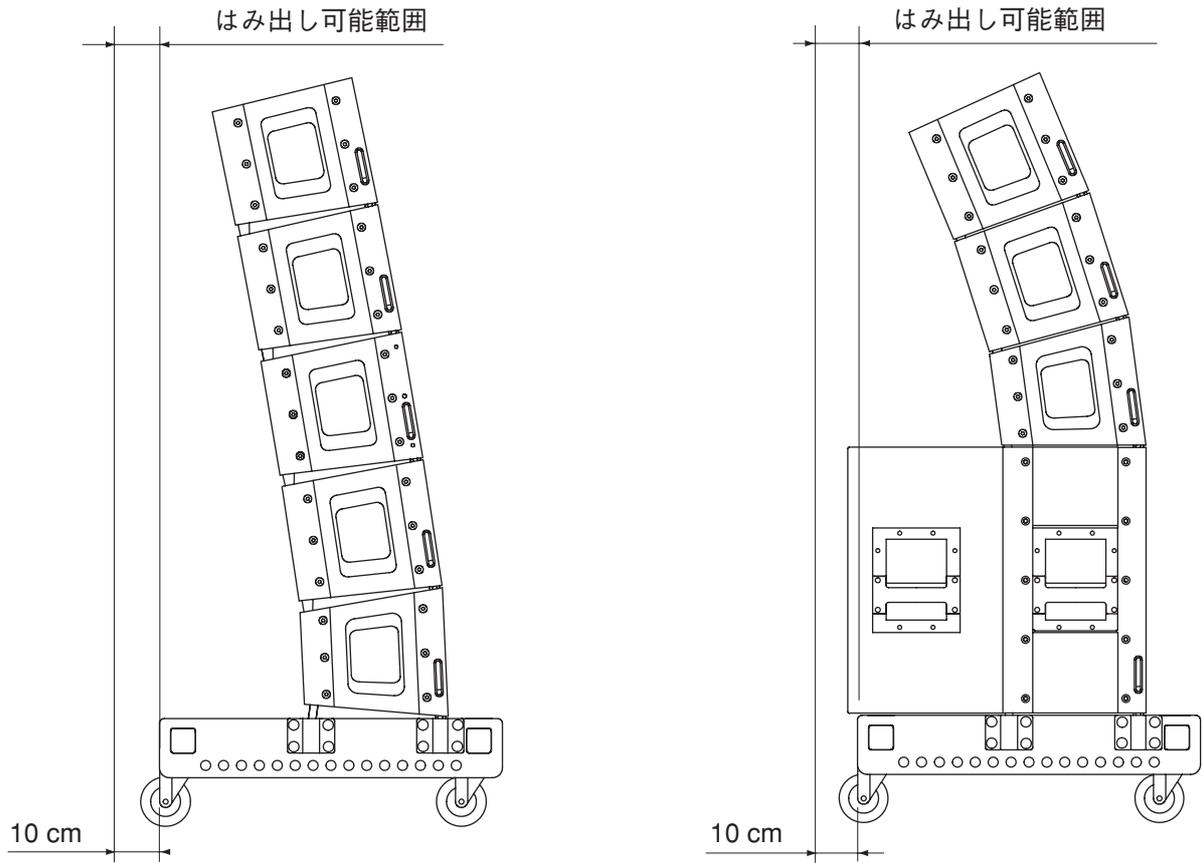


警告

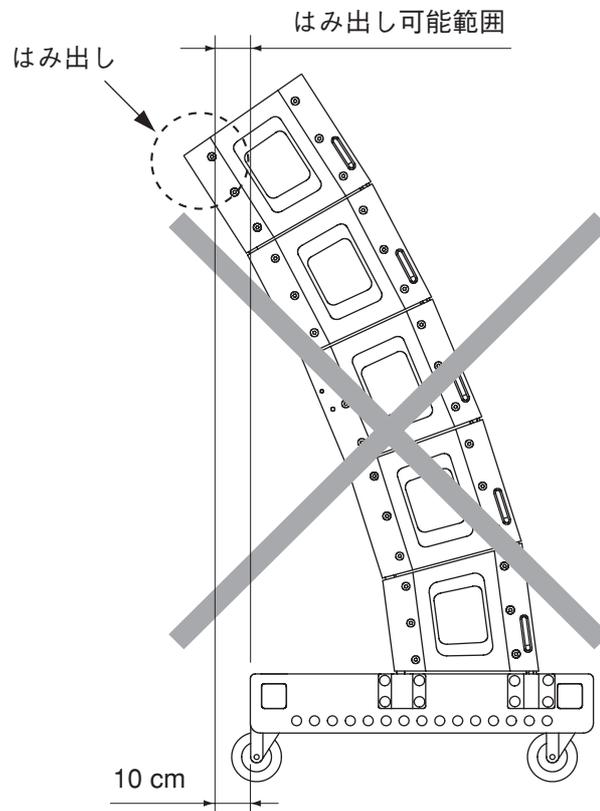
次のことを必ずお守りください。
守らないとスピーカーが落下してけがの原因になります。

- ラインアレイスピーカーを最大 8 台までスタッキングできます。ただし、サブウーハー SR-C15BX は 2 台分として計算します。合計台数で 8 台を超えてのスタッキングはできません。
- スピーカーを 6 台以上スタッキングする場合は、転倒防止のため必ずリギングサポート金具 SR-SB8 を使用してください。サブウーハー SR-C15BX は 2 台分として計算してください。

[代表的なスタッキング例]



[禁止のスタッキング例]



■ リギングサポート金具を使用する場合

リギングサポート金具 SR-SB8 はラインアレイスピーカー SR-C8X シリーズをスタッキングして使用する場合、転倒防止のために使用する金具です。

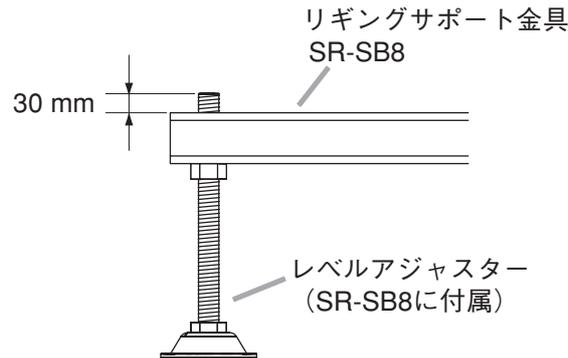
SR-C8X シリーズのスピーカーを6台以上スタッキングするときは必ず使用してください。

サブウーハー SR-C15BX は2台分として計算してください。

1 レベルアジャスターをリギングサポート金具に取り付ける。

ナット側からレベルアジャスターを回しながら取り付けます。

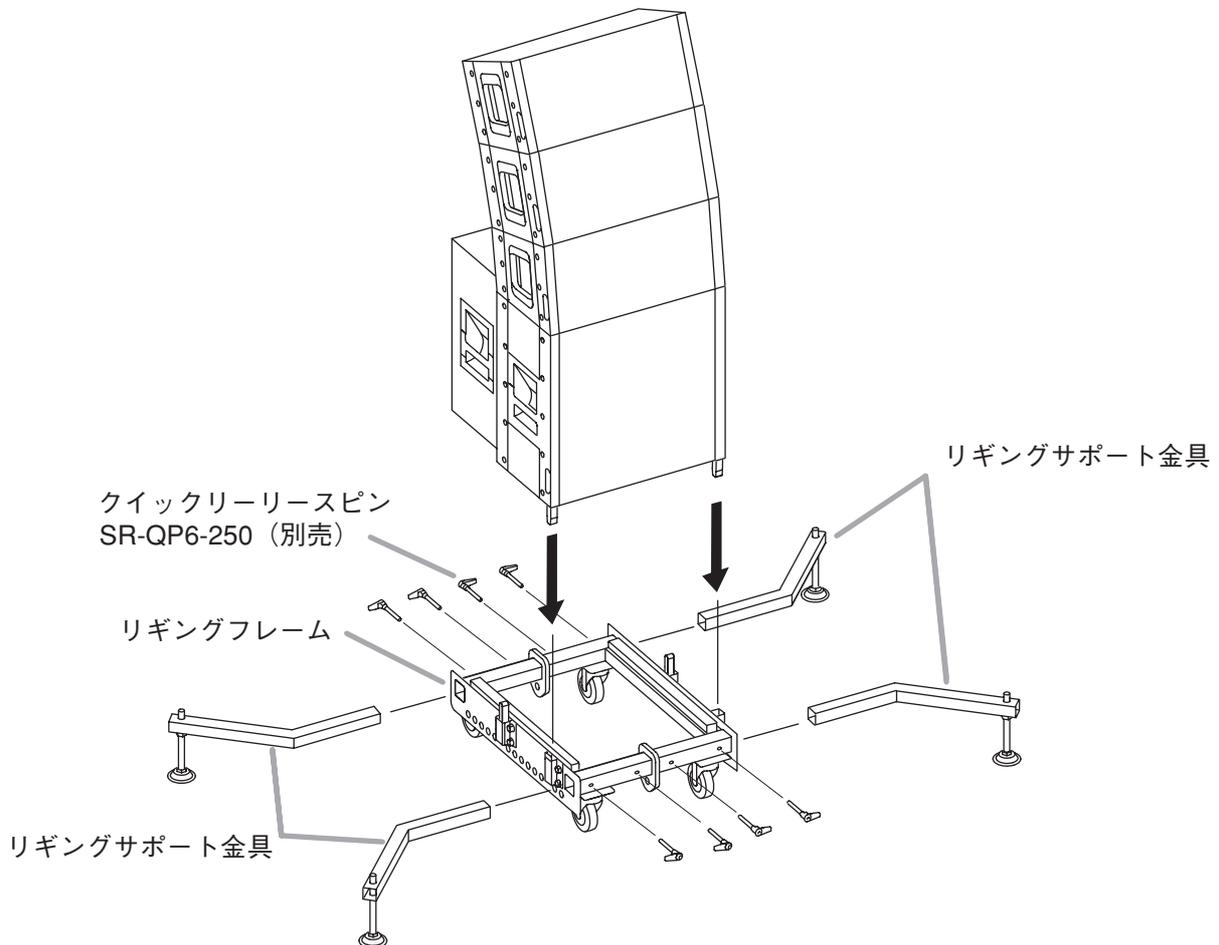
レベルアジャスターの先端が、パイプ部より 30 mm 程度突き出るようにしてください。



2 リギングサポート金具をリギングフレームに取り付ける。

リギングサポート金具をリギングフレームに差し込みます。

別売のクイックリリースピンを8本使い確実に固定してください。



3 がたつかないようにレベルアジャスターで調節する。

スピーカーの設置場所が決まったら、がたつかなくなるまでレベルアジャスターを調節してください。がたつきがあると転倒などの原因となりますので、しっかりと固定してください。



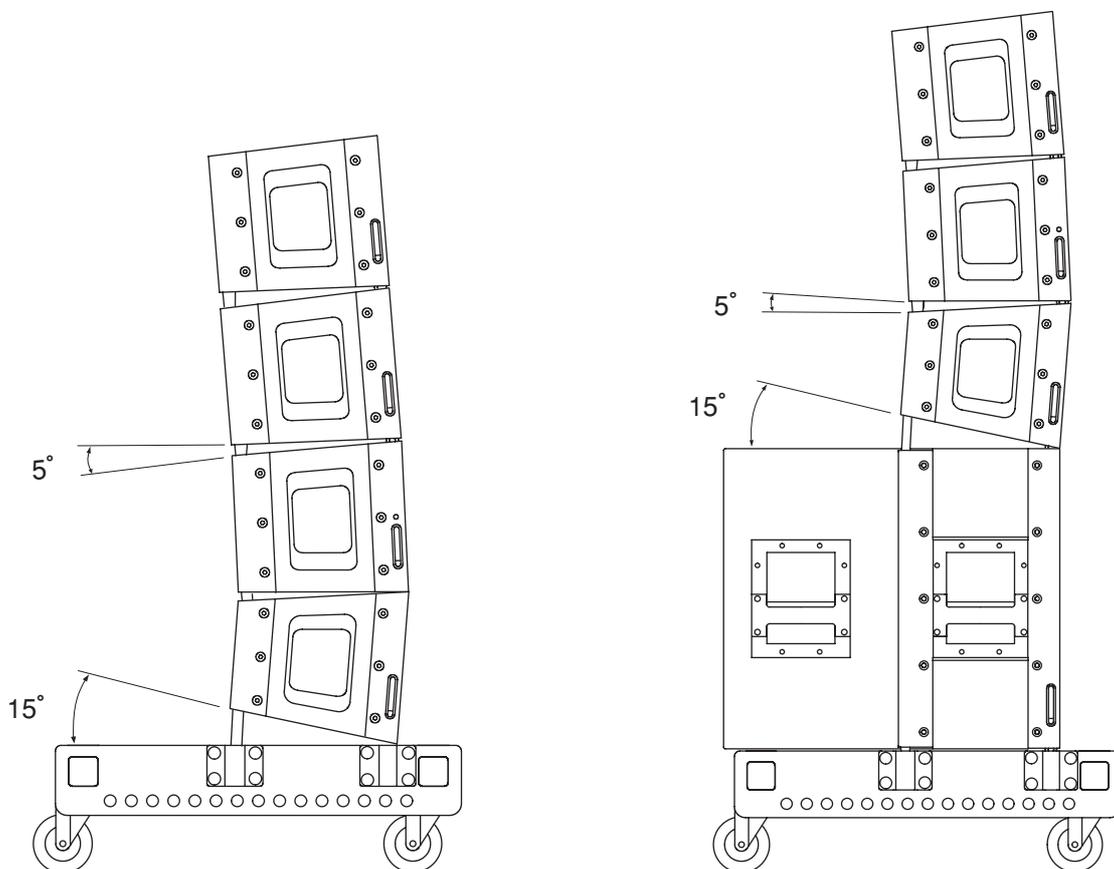
次のことを必ずお守りください。
守らないとスピーカーが落下してけがの原因になります。

- 不特定の人がスピーカーに近づいたり、寄りかかったりしないように注意してください。
- ラインアレイスピーカーを最大8台までスタッキングできます。ただし、サブウーハーSR-C15BXは2台分として計算します。合計台数で8台を超えてスタッキングはできません。

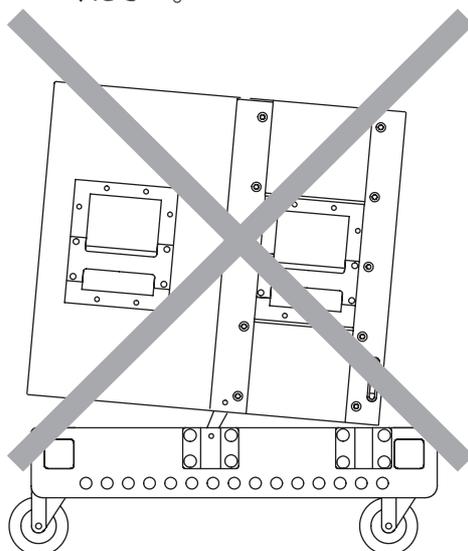
■ スピーカーの向きを下方向にする場合

サブウーハーSR-C15BX、リギングフレームSR-RF8Xおよびチルトアングルバーを使用することで、最下段のラインアレイスピーカーを正面から0～15°の範囲で下に向けることができます。下図を参考に取り付けてください。

[リギングフレームへの設置例]



下図のような設置はしないで
ください。



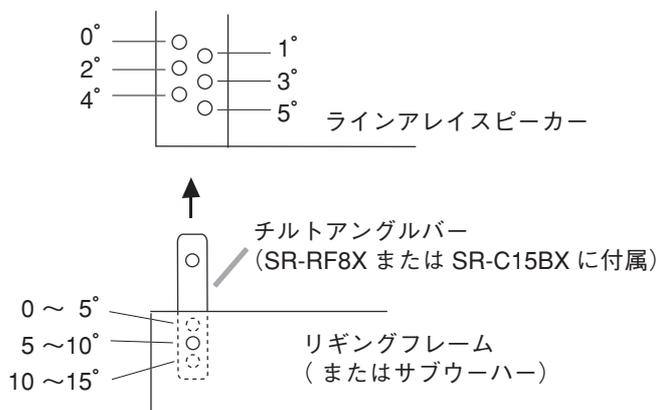
ご注意

サブウーハーとリギングフレームは角度を付けないよう水平に取り付けてください。

[スタッキングでのスピーカー連結指向角度の調節]

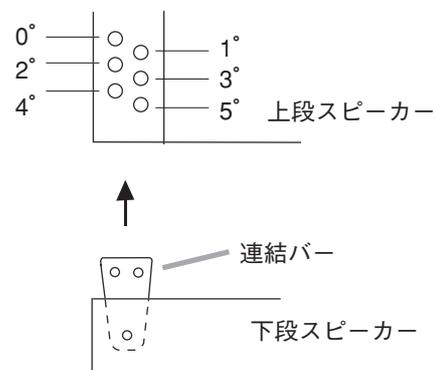
リギングフレーム（またはサブウーハー）と
ラインアレイスピーカーの連結

（角度調節可能範囲 0～15°）



ラインアレイスピーカー間の連結

（角度調節可能範囲 0～5°）



リギングフレーム（またはサブウーハー）とラインアレイスピーカーでのチルトアングル固定位置により連結スピーカー間の角度が決まります。

（例）リギングフレーム「5～10°」穴でラインアレイスピーカー「3°」穴のとき、角度は8°（5° + 3°）になります。

スタンドへの取り付けかた

スタンド金具 SR-SA8X を使用して、スピーカーをスタンドに設置します。
SR-C8X シリーズのスピーカーを最大2台まで設置できます。

ご注意

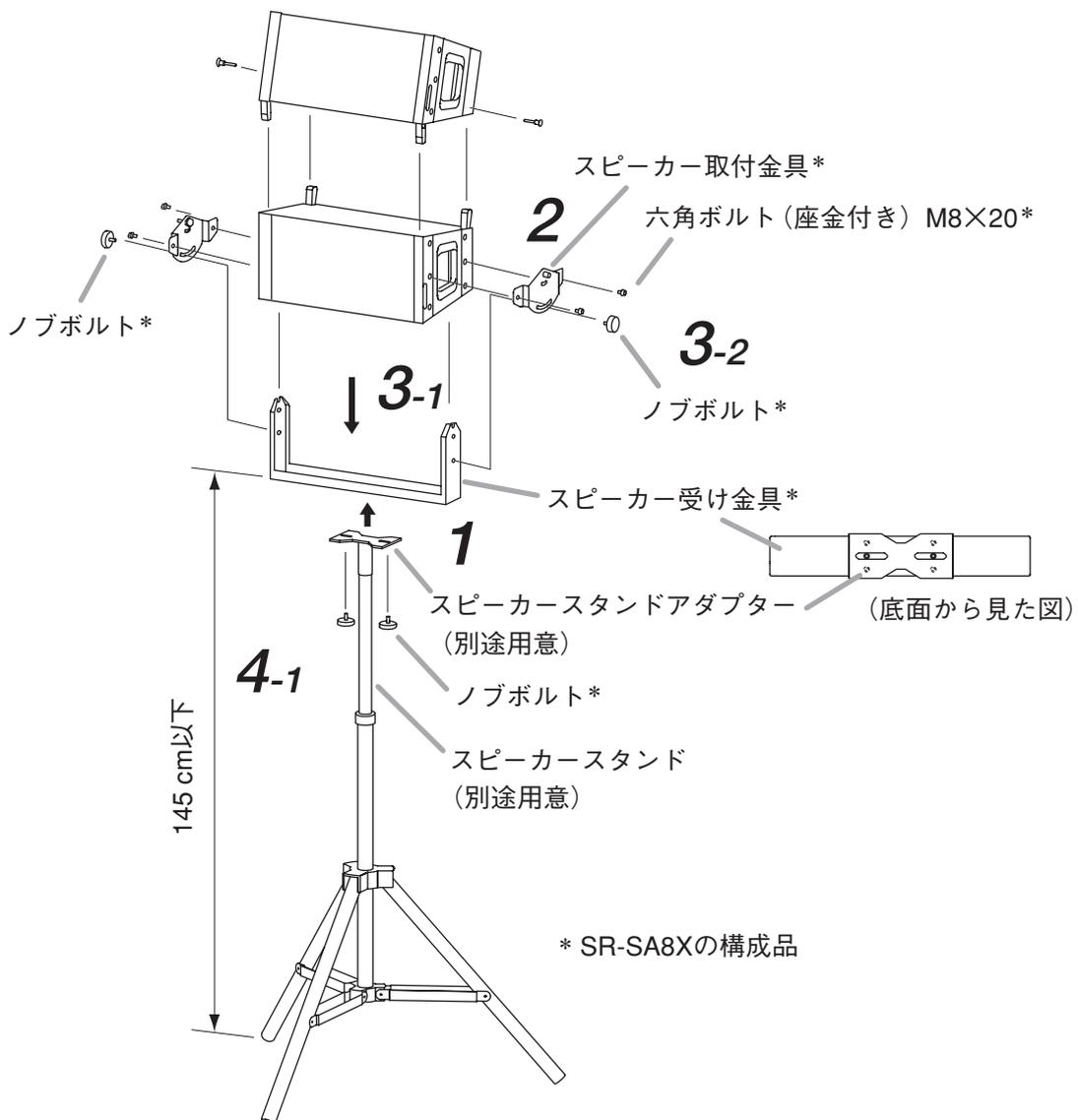
スピーカースタンドとスピーカースタンドアダプターは別途ご用意ください。
(推奨品)

- ・スピーカースタンド : K&M社 21300
- ・スピーカースタンドアダプター : K&M社 19580



次のことを必ずお守りください。
守らないとスピーカーが落下してけがの原因になります。

- スタンドは耐荷重 50 kg 以上のものを使用する。
- スタンド取り付けは、SR-C8X シリーズのスピーカーを最大2台までとする。
- スタンドの高さは地面からスピーカー受け金具底面までが 145 cm 以下の範囲で使用する。



1 スピーカー受け金具を取り付ける。

スピーカー受け金具の中央のねじ穴2カ所を使って、別途用意のスピーカースタンドアダプターとスピーカースタンドをノブボルトで取り付けます。

2 スピーカー取付金具をスピーカー本体に取り付ける。

スピーカーの左右に六角ボルト（座金付き）M8×20で確実に固定してください。

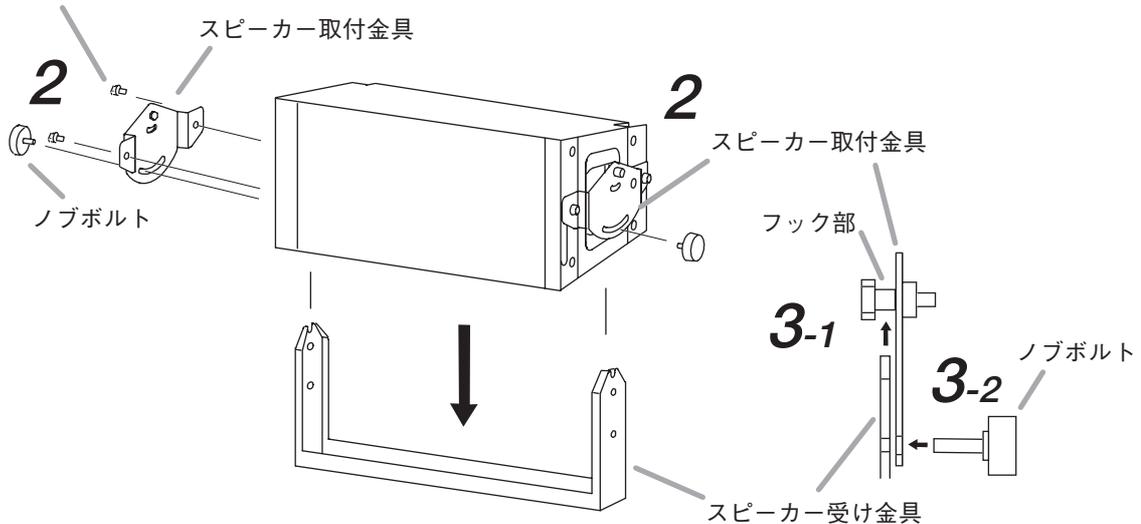
3 スピーカーを設置する。

3-1 スピーカー受け金具がスピーカー取付金具の内側に挿入されるようにスピーカーを乗せます。

ご注意

フック部がスピーカー受け金具のくぼみに確実に引っかかっていることを確認してください。

六角ボルト（座金付き）M8×20



3-2 スピーカー両側面の角度固定ねじ部にノブボルトを取り付けて、しっかり締めてください。

スピーカーを2台設置する場合は、下段のスピーカーがしっかり固定されていることを確認のうえ、その上に2台目のスピーカーを連結します。

ご注意

スピーカーの連結はフライング設置時と同様です。（P.22～23）

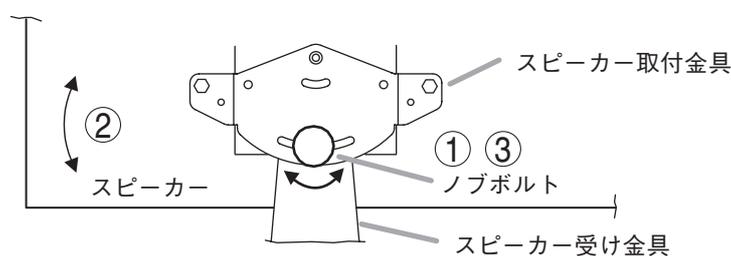
4 スタンドの高さ、スピーカーの角度を調節する。

4-1 スタンドの高さを調節する。

調節方法は別途用意のスタンドの取扱説明書をお読みください。

4-2 スピーカーの角度を調節する。

両側面のスピーカー受け金具のノブボルトを少し緩め、スピーカー本体を所定の角度に調節した後、ノブボルトをしっかり締め固定してください。



仕 様

この取扱説明書に記載されている各製品の仕様については、TOA 商品データダウンロードサイト (<https://www.toa-products.com/>) で公開しています。

タブレット端末やスマートフォンなどでブラウザを起動してURLを入力するか、右のQRコードを読み取ってください。表示された画面で品番を入力し、検索してください。



※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

● 別売品

品番	別売品
SR-C8XL-L	デジタルスピーカプロセッサ : DP-SP3
SR-C8XL-R	クラスター金具 : SR-CL8X
SR-C8XS-L	リギングフレーム : SR-RF8
SR-C8XS-R	スタンド金具 : SR-SA8X
	クイックリリースピン : SR-QP4-125 (スピーカー間連結ピン、6本入り)
SR-C15BX	デジタルスピーカプロセッサ : DP-SP3
	リギングフレーム : SR-RF8X
	クイックリリースピン : SR-QP4-125 (スピーカー間連結ピン、6本入り)
SR-RF8X	リギングサポート金具 : SR-SB8 (6台以上スタッキングする場合は必ず使用してください。)
	クイックリリースピン : SR-QP6-250 (SR-SB8を使用する場合)
	クイックリリースピン : SR-QP4-125 (スピーカー間連結ピン)
SR-SB8	
SR-SA8X	
SR-CL8X	
SR-QP4-125	
SR-QP6-250	

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル（固定電話専用）	
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9：00～17：00（土日、祝日除く）	0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475（有料） FAX 0570-017-108（有料） ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
<p>当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。</p>		

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-01-00155-02